



第40回記念 全国高等学校選抜バドミントン大会

と き 平成24年**3月24日**(土)～**27日**(火)

ところ **広島県立総合体育館「グリーンアリーナ」**

主 催 (公財)日本バドミントン協会／(財)全国高等学校体育連盟
後 援 文部科学省／広島県／広島県教育委員会／(財)広島県体育協会
広島県高等学校体育連盟／広島市／広島市教育委員会
中国新聞社／NHK広島放送局／中国放送／広島テレビ／テレビ新広島
広島ホームテレビ
主 管 広島県バドミントン協会／(財)全国高等学校体育連盟バドミントン専門部
広島県高等学校体育連盟バドミントン専門部

目 次

男子学校対抗戦	優勝杯・優勝旗・優勝盾 準優勝杯	2
女子学校対抗戦	優勝杯・優勝旗・優勝盾 準優勝杯	3
あ い さ つ	公益財団法人 日本バドミントン協会 会長 綿貫民輔	4
	財団法人 全国高等学校体育連盟 会長 三田清一	5
	(財)全国高等学校体育連盟バドミントン専門部 部長 帰山好和	6
歓迎のことば	広島県高等学校体育連盟 会長 松林博文	7
	広島県知事 湯崎英彦	8
	広島市長 松井一實	9
	広島県バドミントン協会 会長 田村興造	10
大会役員		12
競技役員		16
大会日程		18
式次第		19
タイムテーブル		20
予選リーグ表		21
組み合わせ		22
競技上の注意		24
会場見取図		26
選手名簿		30
出場校一覧		36
栄光のあと		38
大会要項		48

男子学校対抗 優勝・準優勝



優勝杯



優勝旗



優勝盾



準優勝杯

女子学校対抗 優勝・準優勝



優勝杯



優勝旗



優勝盾



準優勝杯

あいさつ



公益財団法人日本バドミントン協会
会長 綿 貫 民 輔

全国各地の厳しい予選を勝ち抜かれた多数の選手諸君ならびに関係の皆様をお迎えして、ここ広島県広島市にて第40回の記念すべき全国高等学校選抜バドミントン大会を開催されますことは、私の深い喜びとするところでございます。

この大会も、回を重ね40回の節目を迎えましたが、これまでも日本バドミントン界をリードする多数の人材を輩出して参りました。今年はロンドンオリンピックの開催される年でもあります、近年の国際大会での日本選手の活躍を見ますと、本会として取り組んでいる、世界の舞台で活躍できる競技力の向上、ジュニア層の育成強化などの諸活動が実を結んできているものと伺えます。

昨年の第39回大会は東北大震災の影響で開催を断念せざるを得なくなりました。いまだに、練習環境が整わない中で大会に向けて準備をしている選手も多くいると聞いております。

本大会に参加される選手の皆様には、日頃の練習の成果を存分に発揮し、昨年度参加できなかった選手の分も含めて、日本全国に元気と勇気を与えることができるよう、全力を出し切り悔いのない試合を展開されることを願っています。そして、今大会が次の世代を担う選手育成の足がかりになることを期待しております。

終わりに、本大会の開催に当たりまして、深いご理解とご協力をいただき、その準備のためにご尽力いただきました、地元開催地関係者各位、並びに大会役員の方々に心から感謝を申し上げ、挨拶といたします。

あいさつ



財団法人全国高等学校体育連盟
会長 三 田 清 一

第40回記念全国高等学校選抜バドミントン大会が、広島県立総合体育館「グリーンアリーナ」においてこのように盛大に開催できますことは、高等学校教育における体育、スポーツ活動の振興と発展を願うものにとり大きな喜びであります。

栄えある全国高等学校選抜バドミントン大会に出場される全国から選り抜かれた精鋭の選手諸君、出場おめでとうございます。本大会に参加できる栄誉を自信と誇りにして、日頃の練習の成果を遺憾なく発揮し、バドミントンの魅力を全国に示してほしいと思います。そして、この大会からオリンピックや世界選手権など世界に羽ばたく選手が多数育つことを願いつつ、選手諸君のたいなる健闘を期待いたします。

昨年のサッカー女子ワールドカップにおけるなでしこジャパンの活躍は、多くの国民に勇気と感動を与えてくれました。また、昨年7月には公益財団法人日本体育協会と公益財団法人日本オリンピック委員会から「スポーツ宣言日本ー21世紀におけるスポーツの使命」が表明されるなど、我が国のスポーツに対するビジョンの明確化と、それらの成果への期待が高まっているのを感じております。こうした中、全国的に高校生の体育・スポーツ活動への注目度も高まり、皆さんにも母校や郷土、そして、多くのバドミントン競技関係者の熱い視線が注がれています。どうか、高校のトップアスリートとしての自信と誇りを胸に全力で競技し、全国に夢と感動を発信してください。同時に、選ばれたトップアスリートとして他の高校生の模範になるとともに、21世紀を築く若者として逞しく健やかに成長している姿を見せていただけることを切に望みます。

おわりに、本大会の開催にあたり多大なご尽力、ご支援をいただきました関係各位に心より御礼申し上げ、大会会長のあいさつといたします。

あいさつ



財団法人全国高等学校体育連盟
バドミントン専門部長 帰 山 好 和

全国各地の厳しい予選を勝ち抜かれた選手・監督の皆様を迎えて、平成23年度第40回記念全国高等学校選抜バドミントン大会が、ここ広島市において盛大に開催されますことは大きな喜びであります。

今回で40回を迎える本大会ですが、昭和48年に第1回大会が栃木県真岡市で開催されて以来、全国各都道府県専門部協力のもと、現在では名実ともに高校生最大のスポーツの祭典に発展してまいりました。また、記念大会としては5回目の開催となり、全都道府県出場のインターハイと肩を並べる学校対抗戦として競技力向上に大きく寄与しております。昨年の和歌山大会は震災のため残念ながら中止となってしまいましたが、今回参加の選手の皆様は学校の代表として、日頃鍛えた力と技を遺憾なく発揮され、悔いの残らない精一杯のプレーを展開すると共に、高校生らしいマナーとフェアな精神を忘れず、本大会を通じて多くの仲間達と交流を深め友情の輪を作り、記憶に残る大会にさせていただくことを祈念しております。

また、いよいよ今年は4年に1度のオリンピックがロンドンで開催され、過去の全国選抜大会で頂点を競い合った選手達が、今度は世界の檜舞台で日本の名誉をかけて頂点を目指すこととなります。そして、高校生にも世界の舞台があり、千葉県で世界ジュニアバドミントン選手権大会が開催されます。全国選抜大会やインターハイでしのぎを削り経験を積んだ選手達が日本の代表として、大いに活躍してくれることを期待しております。

終わりに、平素より熱心な指導で選手の育成にご尽力頂いている指導者各位に心より敬意を表すると共に、大会開催にあたり、ご尽力とご支援を賜りました関係各位に心よりお礼を申し上げあいさつと致します。

あいさつ



広島県高等学校体育連盟
会長 松 林 博 文

平成23年度第40回記念全国高等学校選抜バドミントン大会出場おめでとうございます。選手諸君の日頃のたゆまぬ研鑽と精進に敬意を表するものです。本大会は昨年は、東日本大震災の影響で中止になりましたので、二年ぶりの開催となります。その分この大会にかける諸君の意気込みも並々ならぬものがあることと推察致します。また今年はロンドンでオリンピックが行なわれる年です。我が国のオリンピック選手はすべてこの大会の経験者で、この大会をバネにオリンピック選手へと成長していったということを考えますと、この大会の意義は絶大なものがあります。諸君の健闘を祈るものです。

バドミントンはラケットもシャトルも小さくて軽く、コートも広くないことから一見楽な競技のように見えますが、実は最もハードな「しんどい」競技です。特に「翼球」とはなかなかの訳で、シャトルが途中で失速するので、行方の予測がつきにくく理知的で巧緻で、めげないプレーを要求されるのがバドミントンの特徴です。

東日本大震災がその一大典型ですが、人生はすべてバドミントンのシャトルの如しで、行方は人智で予測がつきにくく、ついたとしてもその通りになるとは限らない。従って王陽明の言う「事上磨錬」が要求されるのです。これはバドミントンそのものではありませんか。

我が高体連は今回の東日本大震災に典型する「いかなること」に遭遇（あ）おうとも、これに立派に対処し打ち克つ精神力と体力を持った生徒を育てるのが至上の目的です。その意味で日頃からバドミントンにこそしむ諸君に期待するところが大です。

最後に、本大会の成功のために御尽力いただいております関係機関・各位に対し衷心より御礼申し上げ挨拶と致します。

歓迎のことば



広島県知事 湯 崎 英 彦

第40回記念全国高等学校選抜バドミントン大会が、ここ広島で盛大に開催されますことをお慶び申し上げますとともに、全国各地からお集まりの選手、関係者の皆様を県民を代表して心から歓迎いたします。

公益財団法人日本バドミントン協会をはじめ、関係者の皆様におかれましては日頃から、スポーツを通じた青少年の健全育成に多大なご尽力を賜り、深く敬意と感謝の意を表する次第でございます。

バドミントンは、技術、パワー、瞬発力を必要とするスピード感あふれる競技スポーツとして、また、年齢や性別を問わず、気軽に楽しめる生涯スポーツとして、広く親しまれています。

今年7月にはロンドンオリンピックが開催され、国民のスポーツに対する関心が一段と高まるものと思われます。こうした中、本大会がこのように盛大に開催されますことは、競技力の向上はもとより、心身ともに健やかな青少年の育成に大きく寄与するものであり、未来のトップレベルの選手を養成する意味におきましても、誠に意義深いことでございます。

大会に参加される選手の皆さん、日頃の練習の成果を遺憾なく発揮し、正々堂々とプレーしてください。そして、全国から集まった多くの仲間たちとの交流を深め、思い出に残る大会になることを願っております。

また、広島県は、世界文化遺産の「厳島神社」「原爆ドーム」や瀬戸内海の多島美などの文化や自然、様々な味覚などに恵まれたところでございます。この機会に、こうした広島の魅力にも触れていただければ幸いに存じます。

終わりに、本大会のご成功と選手の皆様の御健闘を祈念いたしまして、お祝いの言葉といたします。

祝 辞



広島市長 松 井 一 實

「平成23年度第40回記念全国高等学校選抜バドミントン大会」が、ここ広島において盛大に開催されますことを、お喜び申し上げますとともに、全国各地から御参加いただいた多数の選手・役員の皆様を、118万広島市民を代表して心から歓迎いたします。

今日、健康で活力に満ちた生活を営むために生涯にわたってスポーツに親しむことの重要性が再認識され、多くの人がそれぞれのライフステージに応じたスポーツを楽しんでいます。中でも、バドミントンは、身近なスポーツとして国内外の幅広い年齢層から親しまれている競技です。

この度、全国の代表校がここ広島に集い、バドミントン高校日本一を目指して気迫のこもった試合を披露していただきますことは、多くの市民にスポーツの関心を更に高める契機となるなど本市の生涯スポーツの振興にとりまして誠に意義深いものです。

出場される選手の皆様には、日頃の練習の成果を遺憾無く発揮され、フェアプレー精神で白熱したプレーを展開していただくとともに、全国各地の選手との交流や親睦を深められ、思い出に残る大会となることを期待しています。

また皆様には、この機会に、平和記念資料館や原爆ドームなどを御覧いただき、核兵器廃絶と世界恒久平和を願う「ヒロシマの心」に触れていただきたいと思います。

終わりに、大会の開催に御尽力いただきました関係者の皆様に敬意を表しますとともに、本大会の御成功と選手の皆様の御健闘を祈念して、祝辞とさせていただきます。

あいさつ



広島県バドミントン協会会長 田村 興 造

このたび、全国各地からふるさとを代表して参加される選手ならびに役員の皆様を、「国際平和文化都市ひろしま」にお迎えし、「第40回記念全国高等学校選抜バドミントン大会」を盛大に開催できますことは、誠に喜びに堪えないところであり、皆様のご来広を、心より歓迎申しあげます。

ロンドンオリンピックを前に、日本男女チームのトマス杯・ユーバー杯アジア予選会での健闘、全日本総合選手権での高校生チャンピオンの誕生など、これまでに本大会で成長し巣立っていった選手の皆さんの活躍は、目をみはるものがあります。

東日本大震災から1年が経過しますが、バドミントンをはじめとしたスポーツが、被災地の皆さんに元気と希望を与えてきたことは、私たちの記憶に新しいところです。厳しい練習環境の中で、黙々と努力を続けてきた選手諸君も、少なくないと思います。

選手の皆さんが、練習の成果を遺憾なく発揮し熱戦を展開することで、バドミントン愛好家のみならず、日本中に勇気や感動を与えていただけるものと大いに期待をしております。

本大会は、次世代を担う高校生の皆さんが、バドミントンを通じて健全で強靱な身体と精神を養い、さらには、相互の交流・絆を深め合うことのできる貴重な機会であります。

広島は、原爆投下の不幸から、市民や関係者の絆を繋いで立ち直った「復興のまち」です。この広島の地における若い皆さんの切磋琢磨が、日本の明るい将来に繋がっていくものと確信しております。

試合が終われば、豊かな当地の海や山そして平清盛でお馴染みの世界遺産「宮島」が、皆さんをお迎えします。

競技を通じた緊張感、友情とともに、皆さんの思い出を添えるものになれば幸いです。

終わりに、本大会の開催にあたり、ご支援、ご協力を賜りました関係各機関、ならびに関係者の皆様に厚くお礼を申しあげますとともに、本大会の成功を心から祈念いたしまして、歓迎のご挨拶といたします。



大会役員



大会名誉会長	公益財団法人日本バドミントン協会会長	綿貫民輔
大会名誉副会長	広島県知事	湯崎英彦
	広島市長	松井一實
大会名誉顧問	財団法人広島県体育協会会長	加藤義明
大会会長	財団法人全国高等学校体育連盟会長	三田清一
大会副会長	公益財団法人日本バドミントン協会副会長	三宅祐司
	公益財団法人日本バドミントン協会副会長	舩井勝人
	公益財団法人日本バドミントン協会専務理事	関根義雄
	財団法人全国高等学校体育連盟副会長	関根郁夫
	財団法人全国高等学校体育連盟副会長	江畑政彦
	広島県教育委員会教育委員長	平田克明
	広島県教育委員会教育長	下崎邦明
	広島県高等学校体育連盟会長	松林博文
	広島県バドミントン協会会長	田村興造
	広島市教育委員会教育委員長	石井眞治
	広島市教育委員会教育長	尾形完治

大会顧問	森喜朗	関谷勝嗣	森田一	林芳正	市川一朗
	村上忠治	八木橋伸夫	佐藤保	塩川甫	橋本角市
	権田正一	植田博宣	原二三雄	清水規矩雄	平田登志郎
	青木昭二	毛利清志	内多小五郎	小宮淳宏	吹田修一
	牧野武	村山幸雄	戸田清一	濱中誠	福岡幸一
	伊豆晃	岡本武利	本郷節生	今北基夫	菊地利明
	野村嘉明	里見光徳	山根怜	佐藤芳朗	竹林克彦
	油井秀男	木村寛	遠井稔男	岡村英男	川島一郎
	板垣隆房	星野忠男	藤本滋	河上一雄	天沼照夫
	坂田敬一	梅村和伸			
	田村鋭治	藤井浩	黒澤幸治	鶴衛	林正夫
	森嶋勝也	大下隆司	磯本泰三	岡田孝章	松尾俊之
	脇康治	松田義成	村瀬俊之	井藤進	山口昌宏
	荒木健一	菅信博			



大会役員



参

与

藤原 和文
真壁 幹雄
中村 弘
吉田 邦男
有瀬 浩一
高澤 基
末岡 照章
谷口 章
田村 興造
本田 正寛
相澤 潔
新村 治
遠藤 啓司
関根 郁夫
高山 俊彦
林 俊彦
山本 誠三
大原 洋二
馬場 康弘
宮原 照彦
渡嘉敷通之
多田 稔和
坂田 和子
佐々木英夫
田邊 康嗣

加藤 寛治
築地 孝彦
竹林 克彦
手塚 克彦
浅岡 武
中嶋 光司
金森 正
石田 真敏
西野 昌明
中尾 昌由
池田 徹
柴田 正人
富田 昭夫
萩原 出
神田 浩
石川 惠一朗
江畑 政彦
山本 篤治
武内 哲志
竹原 英治
中川 惠
中本 和成
山本 航三
水野 功明
富中 宗義

原 紀征
三井 裕
菅原 周一
遠井 稔男
杉田 博
山田 一六
澤 長壽
加藤 博司
松浦 稔明
里脇 清隆
金城 芳雄
山田 市雄
中澤 進
山崎 正己
吉岡 利恭
鈴木 栄
飯田 賢良
奥山 貴之
澤田 俊彦
橋本 文徳
岡本 甫
白井 孝司
吉長 孝治
河野 靖

鈴木 勝之
濱中 勉
斉藤 永吉
日野 昇
保坂 和也
松岡 正人
田中田鶴子
成相 安信
瀧山 一甫
富田 浩
加藤 裕記
森島 堅二
諏訪部泰樹
中池由岐夫
増田 元彦
井岡 陽子
中村 龍夫
山崎 龍之
川崎 基宏
分野 達見
丸岡 賢之
本廣 淳範

藤原 航
栗原 進
金森 義弘
磯井 貞夫
宮川 忠和
上野 忠
瀬川 欽也
岡崎 彬
西森 潮三
近藤 稔
熊谷 曉
清水 邦夫
市村 一司
小松 茂美
猪飼 和雄
田村登志樹
分木 秀樹
東島 敏隆
高城 国昭
米山 文章
武 鎧 守



大会役員



大会委員長 (財)全国高等学校体育連盟バドミントン専門部部長

帰山好和

大会副委員長 公益財団法人日本バドミントン協会理事
 (財)全国高等学校体育連盟バドミントン専門部副部長
 (財)全国高等学校体育連盟バドミントン専門部副部長
 (財)全国高等学校体育連盟バドミントン専門部副部長
 (財)全国高等学校体育連盟バドミントン専門部副部長
 (財)全国高等学校体育連盟バドミントン専門部副部長
 広島県高等学校体育連盟理事長
 広島県高等学校体育連盟バドミントン専門部部長
 広島県バドミントン協会理事長

木戸純一
 平田欽也
 河崎正紀
 山田賢一
 百川弘通
 坂井茂則
 宮本健一
 阿萬光朗
 西村健二

大会委員

阿部秀夫	今井茂満	河野幸男	神戸照	佐竹養一
銭谷欽治	高橋英夫	千葉健夫	中山紀子	能登則男
野村安忠	村元英美	山田順一郎	福田武	浅岡武
上原信彦				
工藤峰靖	鬼柳孝夫	真壁幹雄	原田利雄	米山正和
渡辺正光	早川博	森田昇	新木敬司	遠藤隆
千葉健夫	近藤勇司	白倉一民	坂上昭	京田和男
和田修	平林良治	田中常隆	杉山敏充	服部久生
谷英明	高木謙一	境良治	岩西壯行	岩垣毅
山蔭栄	吉原俊治	三井裕	杉内邦弘	藤原和文
上松芳則	築地孝彦	春野良三	茂見正	川島一郎
松岡弘高	藤本滋	新里登		
菅原史彦	佐々木孝之	吉水宗男	金田幸夫	石井潔
井関滋夫	渡邊正仁	芝田武	福田富夫	高坂和之
齋藤明博	加藤俊文	山崎正己	外崎学	松野正士
上杉一浩	谷二三雄	橋本祐之	竹野誠司	鏡味照明
高橋幸平	武田知己	伊藤尋思	川戸正志	門久仁裕
角井弘之	江畑政彦	船田一彦	和田俊廣	大村哲司
宇田川貴生	山藤哲夫	蒲地直志	宮本賢一	原井進
佐藤光彦	村上盛彦	竹宮直孝	川島祥嗣	畠中哲治
吉松幸宏	比田勝和也	平野博	小田雅彦	秋田義久
田之上典昭	菅間季昌			
渡邊励	菊地亨	岩崎盛和	山縣泰弘	下込貞司
寺田裕昭	足立弘健	樽島博幸	井上哲章	新井研二
田部井秀郎				



大会役員



大会委員

岩本 隆	矢本 嘉則	伊藤 張二	光井 正	吉原 慎一
高山 茂	阿部 隆	大月 光司	菊地 透	増田 芳之
小林 典彦	山田 耕司	實吉 幹夫	石塚 昭司	奥水 秀志
宮沢 稔	池田 安人	浦上 光太	三田村 彰	荒井 和人
浅野 裕司	吉田 昌弘	鈴木 一男	駒田 具夫	三鼓 修平
山本 稔	千木良孝志	植野 直正	嘉寅 浩	清水 博行
平野 公二	山本 篤治	新井 悟	阿萬 光朗	松井 良治
吉田 朝子	丸田 温子	越智 至	谷岡 博志	伊東 正和
福光 幸子	宮内 博己	工藤 勇参	工藤 豊文	田内 博尺
下山 金隆	森山 和則			
水崎 忍	百川 弘通	佐藤 道明	藤田 理	大山 孝光
鈴木 孝幸	櫻井 隆之	遠井 努	板垣 巖	田部井秀郎
飯田 武司	関根 忠	田中 一也	中山 宗彦	麦谷 正二
水内 浩	坂井 茂則	尾関 靖	関谷 篤	小島 一郎
宮島 和也	森 豊幸	村上 徹嗣	佐藤 浩	真野功太郎
武藤 隆志	山下 幸夫	西崎 文貴	河野 強志	岡佐古拓也
宮西 秀行	秋山 啓太	白石 洋一	明神 憲一	末次 孝文
林 貴昭	渡邊 仁友	鳩山 浩基	平岡 旭洋	下地 敏彦
青木 義和	三王 知治	石丸 忠昭	今谷 光明	垣内 一男
岡本 久	三村 寿広	住岡 照行	尾崎 清	井下由紀子
赤川 雅美	樽本 裕二	山下 智子	川上 健	山 領 篤



競 技 役 員



競 技 役 員 長

(レフェリー)

競 技 審 判 部 長

(デビュティーレフェリー)

競 技 審 判 副 部 長

松 野 木 聡

源 憲 治

平 田 欽 也
田 部 井 秀 郎

河 崎 正 紀
樽 島 博 幸

山 田 賢 一

競 技 部 部 長

競 技 部 副 部 長

進 行 ・ 放 送

記 録 ・ 報 道
シ ャ ト ル 係
招 集 ・ 誘 導

青 木 義 和
花 岡 理
板 垣 哲 司
浜 井 洋 行
基 町 高 校 放 送 部
藤 岡 義 憲
柏 原 淳 志
高 岡 秀 文
藤 本 桂 輔

古 澤 謙 吾

臼 井 教 人
森 真 二
栗 原 誠
佐 伯 昭 太

笹 口 浩 基

新 藤 孝 子
緒 方 裕 司

審 判 部 部 長

主 審 部 副 部 長

主 審 ・ S J
主 線 審 判
(主 審)

三 王 知 治
福 永 篤 昇
田 川 亮 太
寺 田 桂 子
西 川 保 雄
竹 下 本 吉 三
藤 田 み ど 里
山 下 裕 康
長 谷 川 和 哲
山 下 間 垣 山 田 聖 弘
福 板 中 武 田 宮 小 福 西 菅 長 谷 川 正 範

林 哲 也
田 村 こ ま っ
相 良 展 広
濱 野 貢 揮
松 井 康 純
那 須 且 則
片 山 信 郎
宮 川 太 子
田 瀨 雪 江
川 原 光 聖
工 幹 枝
後 明 小 夜
櫛 原 新 太
寺 岡 上 雅
村 秋 妙
津 馬 美
下 田 場
浮 田 祐
同 々 美
大 慎 一

山 崎 雅 典
寄 高 信 秀
塩 路 恒 生
下 岡 丈 次
金 原 文 昭
花 本 国 秀
中 野 隆 隆
西 池 宣 郎
高 本 誠 一
岡 山 由 浩
多 田 起 子
影 山 圭 美
尾 之 上 子
永 島 脩 司
榎 本 文 恵
寺 岡 百 合
関 賀 辰 隆
須 賀 容 道
夫 子



競 技 役 員



総 務 部 長	赤 川 雅 美			
総 務 副 部 長	新 井 研 二	富 永 克 典	世 並 征 之	
総 務	重 信 尚 樹	池 本 博 司		

受 付 接 待 部 部 長	高 井 英 行			
受 付 接 待 副 部 長	吉 迫 里 香			
受 付 接 待 部	藤 田 雅 史	朝 倉 順 子	松 脇 真 澄	

会 場 部 部 長	大 川 博 昭			
会 場 部 副 部 長	阿 佐 祥 史	井 下 由 紀 子		
会 場	新 川 和 夫	久 田 和 典	中 村 陽 祐	
	中 山 明 美	植 木 美 紀	杉 山 真 由 美	
	沖 田 和 美			

式 典 部 部 長	小 林 淳			
式 典 部 副 部 長	砂 田 博 幸			
式 典	池 田 晋 也	新 堀 稔 文	佐 藤 元	
	新 田 潔	永 江 智 宏	土 井 真 紀	
	猪 足 自 信	宗 像 秀 夫		
アトラクション	熊野高校書道部			

救 護	武 弘 裕 子
-----	---------

補 助 生 徒	基 町、舟 入、広 島 観 音、安 芸 南、西 条 農 業 広 島 国 泰 寺、祇 園 北、海 田、鈴 峯 女 子、工 大 高 校 五 日 市、高 陽、高 陽 東、崇 徳、市 立 広 島 商 業、広 陵 の各高等学校のバドミントン部員
---------	--

式 典 放 送 係	広 島 市 立 基 町 高 等 学 校 放 送 部
式 典 音 楽 係	広 島 市 立 基 町 高 等 学 校 器 楽 部



大会日程



☆ ☆ ☆ ☆ ☆ ☆ ☆ ☆ ☆ ☆ ☆ ☆ ☆ ☆ ☆ ☆ ☆ ☆

3月24日(土) 大会第1日目

14時00分 監督会議(大会議室)

15時30分 主将集合(選手集合所)

15時45分 歓迎セレモニー
(広島県立熊野高等学校書道部)

16時00分 開 会 式

17時20分 公 開 抽 選 会

18時00分 終 了

☆ ☆ ☆ ☆ ☆ ☆ ☆ ☆ ☆ ☆ ☆ ☆ ☆ ☆ ☆ ☆ ☆ ☆

3月25日(日) 大会第2日目

9時00分 競技開始(予選リーグ)

☆ ☆ ☆ ☆ ☆ ☆ ☆ ☆ ☆ ☆ ☆ ☆ ☆ ☆ ☆ ☆ ☆ ☆

3月26日(月) 大会第3日目

9時30分 競技開始(決勝トーナメント1,2回戦)

☆ ☆ ☆ ☆ ☆ ☆ ☆ ☆ ☆ ☆ ☆ ☆ ☆ ☆ ☆ ☆ ☆ ☆

3月27日(火) 大会第4日目

9時30分 競技開始(準決勝)

11時30分 (決勝戦)

14時00分 閉会式(競技終了後ただちに実施)

☆ ☆ ☆ ☆ ☆ ☆ ☆ ☆ ☆ ☆ ☆ ☆ ☆ ☆ ☆ ☆ ☆ ☆



式 次 第



開 会 式 3月24日(土)16時00分～

- 1 開 式 通 告
- 2 選 手 入 場
- 3 開 会 宣 言 広島県高等学校体育連盟バドミントン専門部部長 阿 萬 光 朗
- 4 国 歌 斉 唱
- 5 優勝杯等返還

前回男子学校対抗優勝校	埼玉県 埼玉栄高等学校
前回女子学校対抗優勝校	宮城県 聖ウルスラ学院英智高等学校
前回男子学校対抗準優勝校	愛知県 岡崎城西高等学校
前回女子学校対抗準優勝校	大阪府 樟蔭東高等学校
前回男子個人対抗ダブルス優勝	埼玉県 埼玉栄高等学校 竹内 宏気・竹内 義憲
前回女子個人対抗ダブルス優勝	青森県 青森山田高等学校 田中 志穂・市丸 美里
前回男子個人対抗シングルス優勝	埼玉県 埼玉栄高等学校 竹内 宏気
前回女子個人対抗シングルス優勝	富山県 高岡西高等学校 高橋 沙也加
- 6 あいさつ 公益財団法人 日本バドミントン協会 会 長 綿 貫 民 輔
(財)全国高等学校体育連盟バドミントン専門部部長 帰 山 好 和
- 7 歓迎のことは 広 島 市 長 松 井 一 實
広島県バドミントン協会 会長 田 村 興 造
- 8 選 手 宣 誓 安芸府中高等学校男子バドミントン部 主将 今 本 怜 央
清水ヶ丘高等学校女子バドミントン部 主将 三 原 詔 沙 織
- 9 閉 式 通 告
- 10 組合せ抽選会
- 11 選 手 退 場

閉 会 式 3月27日(火)14時00分(競技終了後ただちに実施)

- 1 選 手 入 場
- 2 開 式 通 告
- 3 成 績 発 表 競 技 役 員 長 松 野 木 聡
- 4 表 彰
- 5 あ い さ つ 公益財団法人 日本バドミントン協会 会 長 綿 貫 民 輔
- 6 閉 会 宣 言 広島県高等学校体育連盟バドミントン専門部部長 阿 萬 光 朗
- 7 閉 式 通 告



タイムテーブル



3月25日(日) 予選リーグ

		広島県立総合体育館(大アリーナ)															
		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16
9:00~	BT	GT	BT	GT	BT	GT	BT	GT	BT	GT	BT	GT	BT	GT	BT	GT	
	1	1	2	2	3	3	4	4	5	5	6	6	7	7	8	8	
11:00~	BT	GT	BT	GT	BT	GT	BT	GT	BT	GT	BT	GT	BT	GT	BT	GT	
	14	14	15	15	16	16	17	17	18	18	19	19	20	20	21	21	
13:00~	BT	GT	BT	GT	BT	GT	BT	GT	BT	GT	BT	GT	BT	GT	BT	GT	
	27	27	28	28	29	29	30	30	31	31	32	32	33	33	34	34	
15:00~	BT	GT	BT	GT	BT	GT	BT	GT	BT	GT	BT	GT	BT	GT	BT	GT	
	40	40	41	41	42	42	43	43	44	44	45	45	46	46	47	47	

		広島県立総合体育館(小アリーナ)									
		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
9:00~	BT	GT	BT	GT	BT	GT	BT	GT	BT	GT	
	9	9	10	10	11	11	12	12	13	13	
11:00~	BT	GT	BT	GT	BT	GT	BT	GT	BT	GT	
	22	22	23	23	24	24	25	25	26	26	
13:00~	BT	GT	BT	GT	BT	GT	BT	GT	BT	GT	
	35	35	36	36	37	37	38	38	39	39	
15:00~	BT	GT	BT	GT	BT	GT	BT	GT			
	48	48	49	49	50	50	51	51			

3月26日(月) 決勝トーナメント(1回戦~2回戦)

		広島県立総合体育館(大アリーナ)															
		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16
9:30~						BT	BT	BT	BT	GT	GT	GT	GT				
						52	53	54	55	52	53	54	55				
12:00~						BT	BT	BT	BT	GT	GT	GT	GT				
						56	57	58	59	56	57	58	59				
14:30~						BT	BT	BT	BT	GT	GT	GT	GT				
						60	61	62	63	60	61	62	63				

3月27日(火) 決勝トーナメント(準決勝~決勝戦)、競技終了後 閉会式・表彰式

		広島県立総合体育館(大アリーナ)															
		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16
9:30~						BT	BT	BT	BT	GT	GT	GT	GT				
						64	64	65	65	64	64	65	65				
11:30~						BT	BT			GT	GT						
						66	66			66	66						



予選リーグ (BT, GT)



A

	a	b	c
a		1	35
b	1		18
c	35	18	

I

	a	b	c
a		10	44
b	10		27
c	44	27	

B

	a	b	c	d
a		2	19	36
b	2		37	20
c	19	37		3
d	36	20	3	

J

	a	b	c
a		11	45
b	11		28
c	45	28	

C

	a	b	c
a		4	38
b	4		21
c	38	21	

K

	a	b	c
a		12	46
b	12		29
c	46	29	

D

	a	b	c
a		5	39
b	5		22
c	39	22	

L

	a	b	c
a		13	47
b	13		30
c	47	30	

E

	a	b	c
a		6	40
b	6		23
c	40	23	

M

	a	b	c
a		14	48
b	14		31
c	48	31	

F

	a	b	c
a		7	41
b	7		24
c	41	24	

N

	a	b	c
a		15	49
b	15		32
c	49	32	

G

	a	b	c
a		8	42
b	8		25
c	42	25	

O

	a	b	c
a		16	50
b	16		33
c	50	33	

H

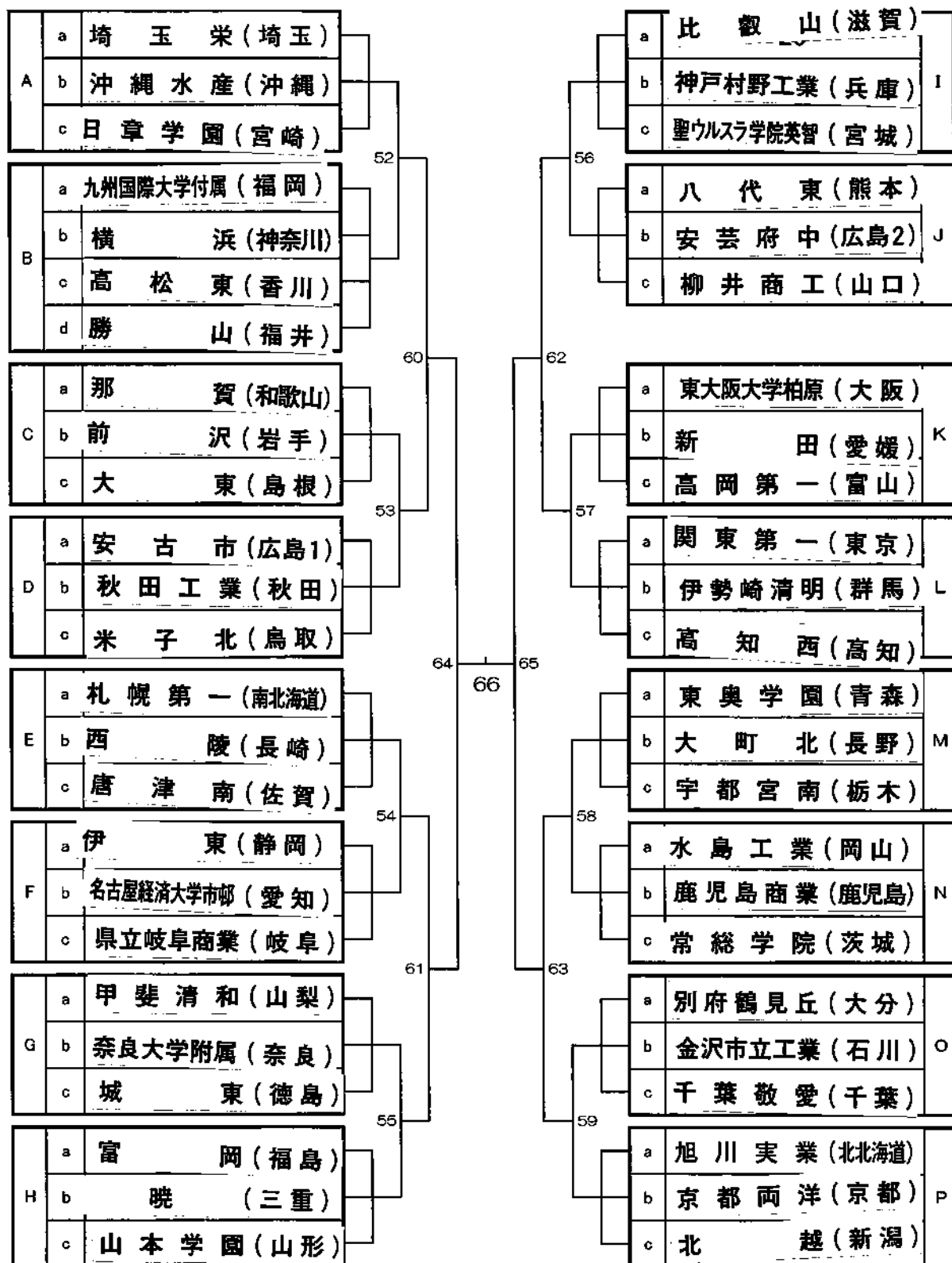
	a	b	c
a		9	43
b	9		26
c	43	26	

P

	a	b	c
a		17	51
b	17		34
c	51	34	

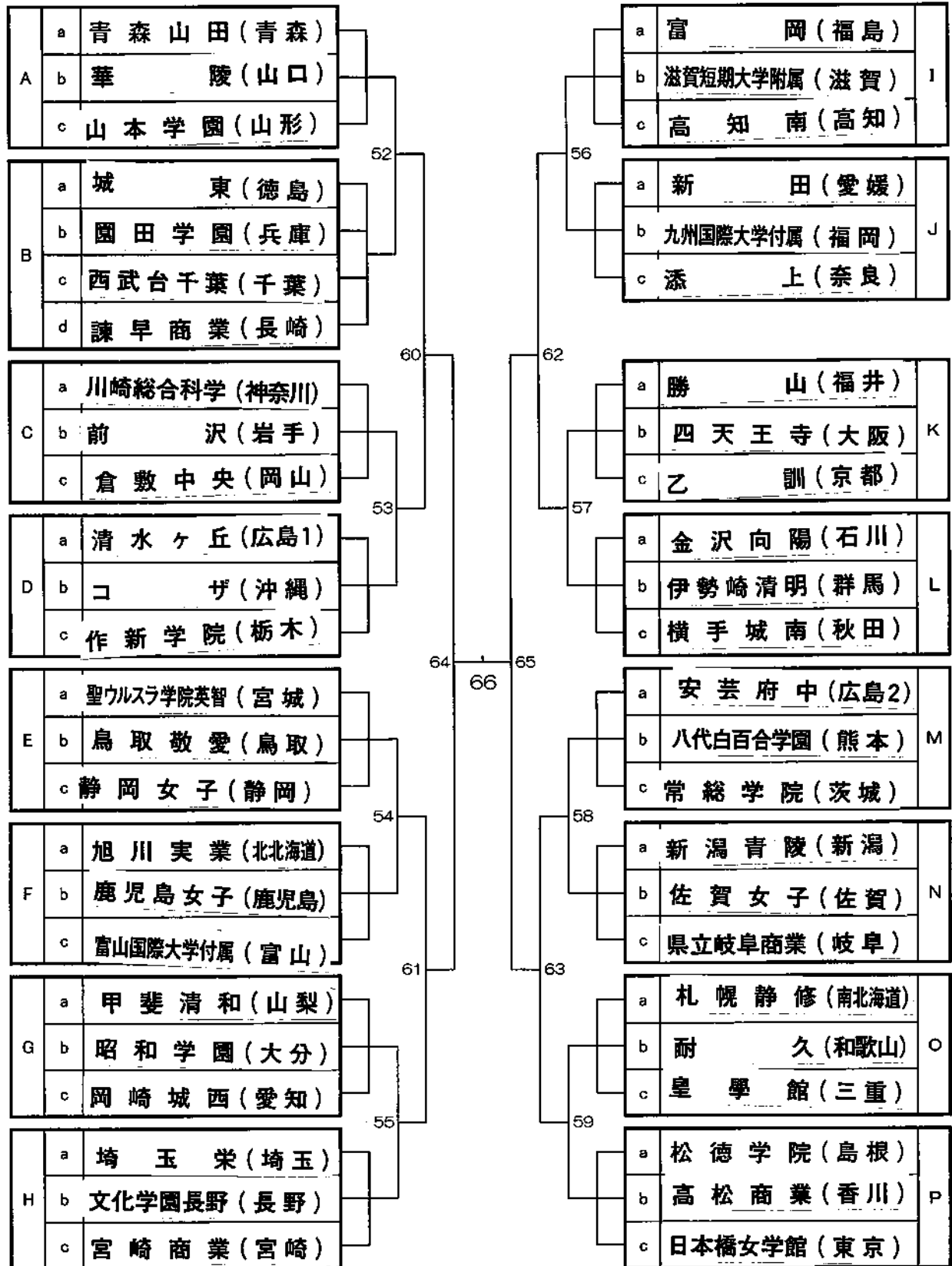


男子学校対抗戦 (BT)





女子学校对抗戦 (GT)



競技審判上の注意

[全般的事項]

1. この大会は、全国高等学校体育連盟が定めた大会実施要項及び公益財団法人日本バドミントン協会競技規則、大会運営規程、公認審判員規程により行います。
2. 審判はすべて大会本部にて行います。なお、サービスジャッジは、準決勝よりつけるものとします。その他の試合においては原則としてつけません。
3. 選手は試合開始予定の1時間前までには会場に到着し、必ず「受付」を済ませて下さい。
4. 競技の進行を円滑に進めるために、「受付」「集合」等の時間厳守に努めて下さい。
5. 試合の進行状況に応じて、予定された試合の開始時刻やコートを変更することがあります。コールには十分注意をして下さい。
6. 学校対抗が連続する場合のインターバルは30分です。
7. 各試合（マッチ）のインターバルは次の通りです。
 - すべてのゲーム中、一方のサイドのスコアが11点になった時、60秒を超えないインターバルを認めます。（選手は20秒前にはコートに入ること）
 - 第1ゲームと第2ゲームの間、第2ゲームと第3ゲームの間に120秒を超えないインターバルを認めます。（選手は20秒前にはコートに入ること）
8. インターバル中のアドバイスは、監督・コーチなど同時に2人です。主審の「（コート番号）20秒」で、コートから離れて下さい。なお、コーチングシートを設けます。
9. 試合（マッチ）中の水分補給、汗ふきなどは必ず主審の許可を必要とします。なお、氷嚢の使用は、インターバル中のみとします。
 - 容器は倒れてもこぼれないスクイーズボトルを使用し、主審横の指定した入れ物に入れて下さい。
 - 氷嚢は、ベンチ、コーチングシートで保冷バッグなどに入れ、保管して下さい。
10. ベンチ（シート上）での水分補給を認めます。ただし、容器は倒れてもこぼれないスクイーズボトルを使用してください。万が一シートが濡れた場合は、各校の責任において直ちに拭き取り、フロア（床）面の保護には万全の注意を払って下さい。
11. サービスの遅延行為に関しての判定は主審が行います。
12. 主審が必要と認めた以外のプレーの中断は、一切認められません。
13. 次のような違反行為に対しては厳正に対処をします。（競技規則第16条）
 - 息切れなど体力回復等の遅延に関わる行為、又は、アドバイスを受けるためにプレーを遅らせる行為。
 - 主審の許可なしにコートを離れること。
 - 故意にシャトルに手を加えたり破損したりする行為。
 - 見苦しい着衣でプレーをしたり、審判員や観客に対して横柄な振る舞い、下品で無礼な態度、言動。
 - ラケットや身体でネットなどのコート施設を叩いたり、耳障りなかけ声や奇声を発するなどの不品行な振る舞い。
14. 競技中は、必ず高等学校名・都道府県名の入ったシャツを着用するか、ゼッケンをつけて下さい。（背面の文字は明確に判読できるもの）
15. 競技中の怪我や病気には、主審が判断します。もし必要ならレフェリーを呼び、レフェリーの判断に従うことになります。
16. 審判の判定に「抗議」や「異議」を唱えることは一切認められません。もし判定に対し疑問がある場合には、次のサービスが為される前に「質問」をすることができます。ここで質問ができる者とは、団体戦においては、当該選手と監督です。（監督は「IDカード」を必ずつけて下さい）
17. 競技場内では、携帯電話の電源を切るか、もしくはマナーモードにして下さい。また、競技フロア内での携帯電話の使用は、一切認めません。
18. 選手は試合終了後、選手同士の握手の後、主審（S J）とも握手することを心掛けて下さい。
19. その他は監督会議における打ち合わせ事項に準じます。

〔学校対抗に関する事項〕

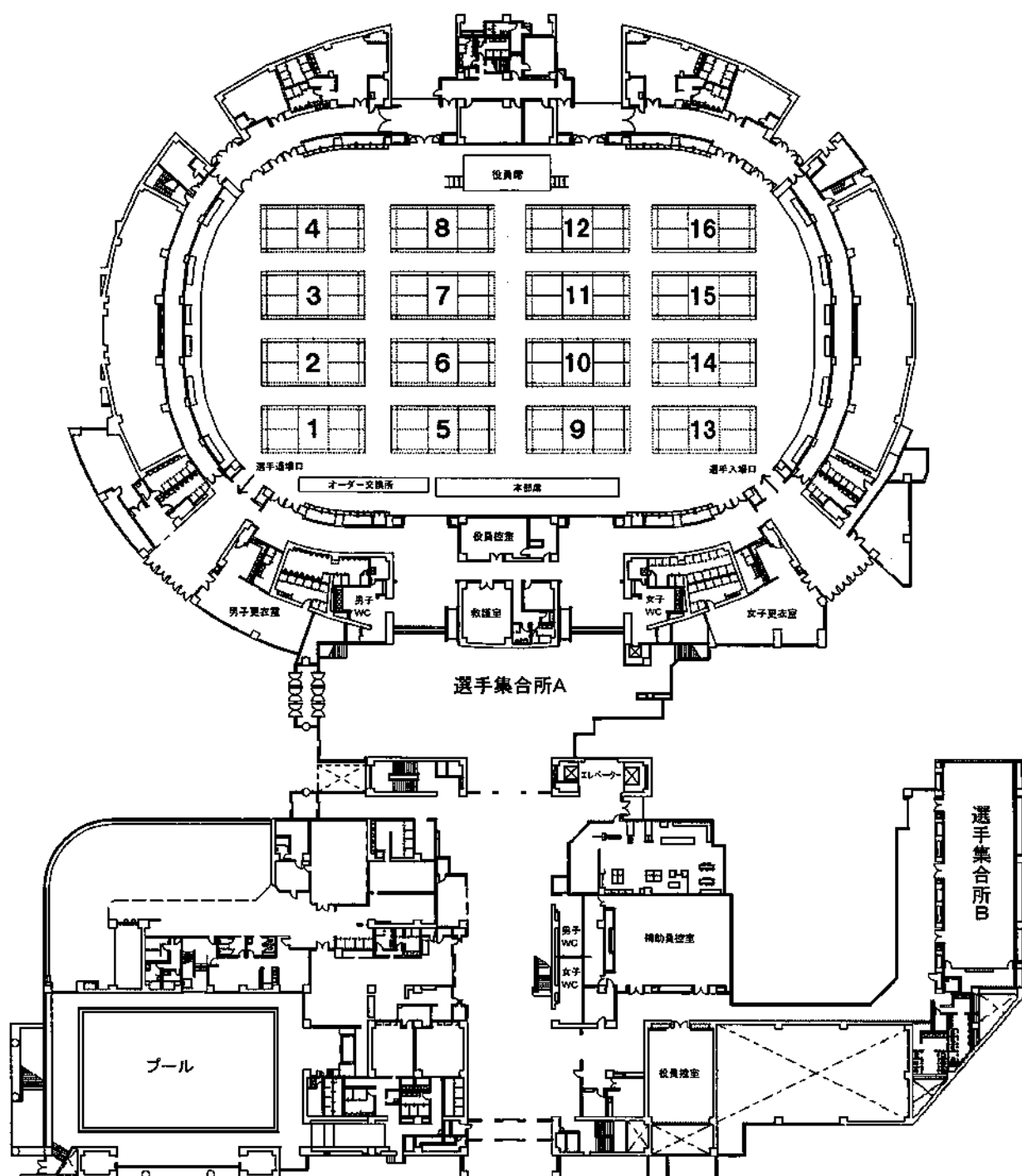
1. 監督、コーチ、マネージャー、選手の変更は監督会議をもって最終のものとし、以後の変更は一切認められません。
2. リーグ戦のオーダー用紙は、監督会議資料の袋に同封してあります。決勝トーナメント戦は主審が直接手渡します。
3. オーダー用紙は、6枚複写で記入し、(1)～(5)を提出し、(6)を自校で保存します。
4. オーダー用紙は試合開始の40分前に、封筒に入れオーダー交換所に提出をしてください。なお、対戦校立ち会いのもとでオーダー交換を行いますので、時間厳守をお願いします。
なお、競技1日目の一巡目は8:20、2・3日目の一巡目は8:50とします。
5. 定時（指示のあった時刻）までにオーダー用紙の提出が無いときには「棄権」とします。
6. エントリーをしている監督1名、コーチ1名、マネージャー1名、選手5～7名は、試合開始20分前に選手集合所に集まり、係員の指示に従って下さい。
7. ベンチに入ることができるのは、当該試合にエントリーされた者のみです。
8. 入場は、審判員の誘導により、組み合わせ番号の先番チームからとします。
9. 試合開始前の練習は、対戦チームとあいさつを交わした後、主審の指示で各マッチ(試合)毎に3分間行して下さい。なお、当初から2コート以上を用いて試合をする場合も同様に、マッチ(試合)の開始前に3分間行して下さい。
10. マッチ(試合)は1回戦より2～3コート並行して行うことがあります。その際、同一選手が連続して試合をする場合のインターバルは10分とします。
11. マッチ(試合)は勝敗決定(3マッチ先取)後、打ち切りとします。
12. 勝敗が決定したら対戦チームとあいさつをし、審判員の誘導により、プラカードに続いて整列し、勝者チームから退場して下さい。

〔一般上の注意〕

1. 競技会場の開場は、1日目は午前7時45分、2日目・3日目は午前8時00分です。
2. 競技者は会場到着後、必ず「受付」を済ませてから入場して下さい。
3. 各競技場とも、係員の指示や会場の表示に従って、下履きと上履きの区別をつけて下さい。
4. 競技フロア内での飲食を禁じます。但し、「競技審判上の注意、全般的事項 10」に関わることのみ認めます。また、クーラーボックスなどのフロアへの持ち込みは禁止します。
5. 部旗・応援旗を使用する際には、競技に支障がないように配慮をお願いします。なお、大会本部が競技や大会運営に支障があると判断した場合は、指示に従って撤去して下さい。
6. 応援の際、競技に支障をきたすことがないように配慮をお願いします。太鼓やラッパ、笛などの鳴り物、うちわ、メガホンなどを利用した応援は禁止します。競技に支障があると競技役員長が判断した場合は、競技規則に基づき厳正に対処します。
7. フラッシュ・ストロボを用いての写真撮影は禁止します。また、会場施設内の電源（コンセント）の使用は禁止します。ご協力下さい。
8. ゴミは各自で責任を持って処理をし、「可燃物ゴミ」「不燃物ゴミ」「ビン」「カン」「ペットボトル」の分別収集に協力をお願いします。「来たときよりも美しく」の気持ちを心掛けて下さい。
9. 競技中の疾病・傷害については応急処置のみ主催者で行いますが、その後は各自で処置をして下さい。
10. 防犯上、貴重品はじめ私物の管理は、各自（各チーム）で責任を持って行って下さい。
11. 観覧席から応援する場合、前2列は一般の応援席とします。また、通行に支障が生じる通路での応援も配慮をお願いします。

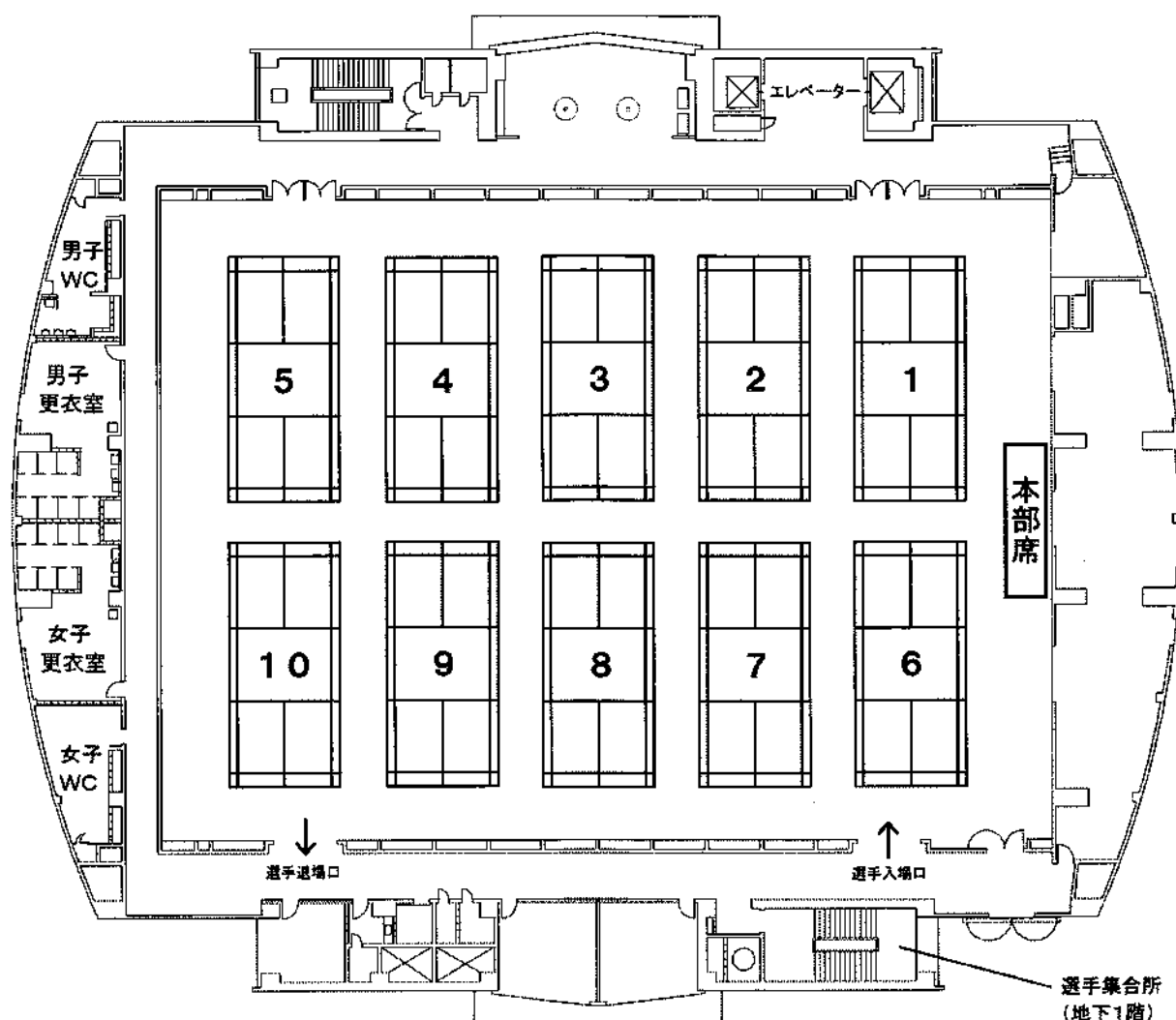


地下1階会場図

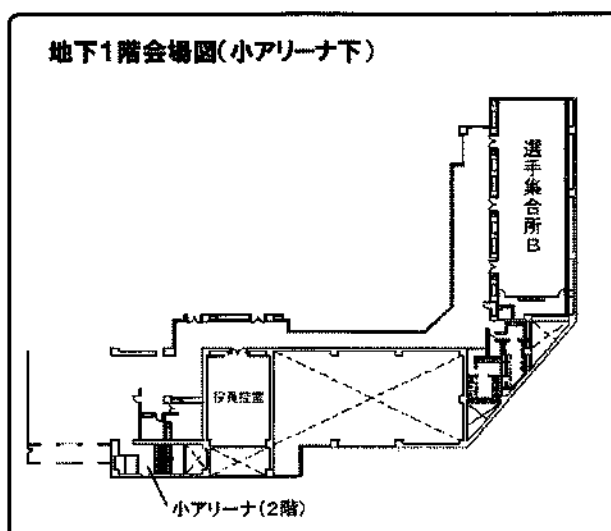




2階小アリーナ会場図

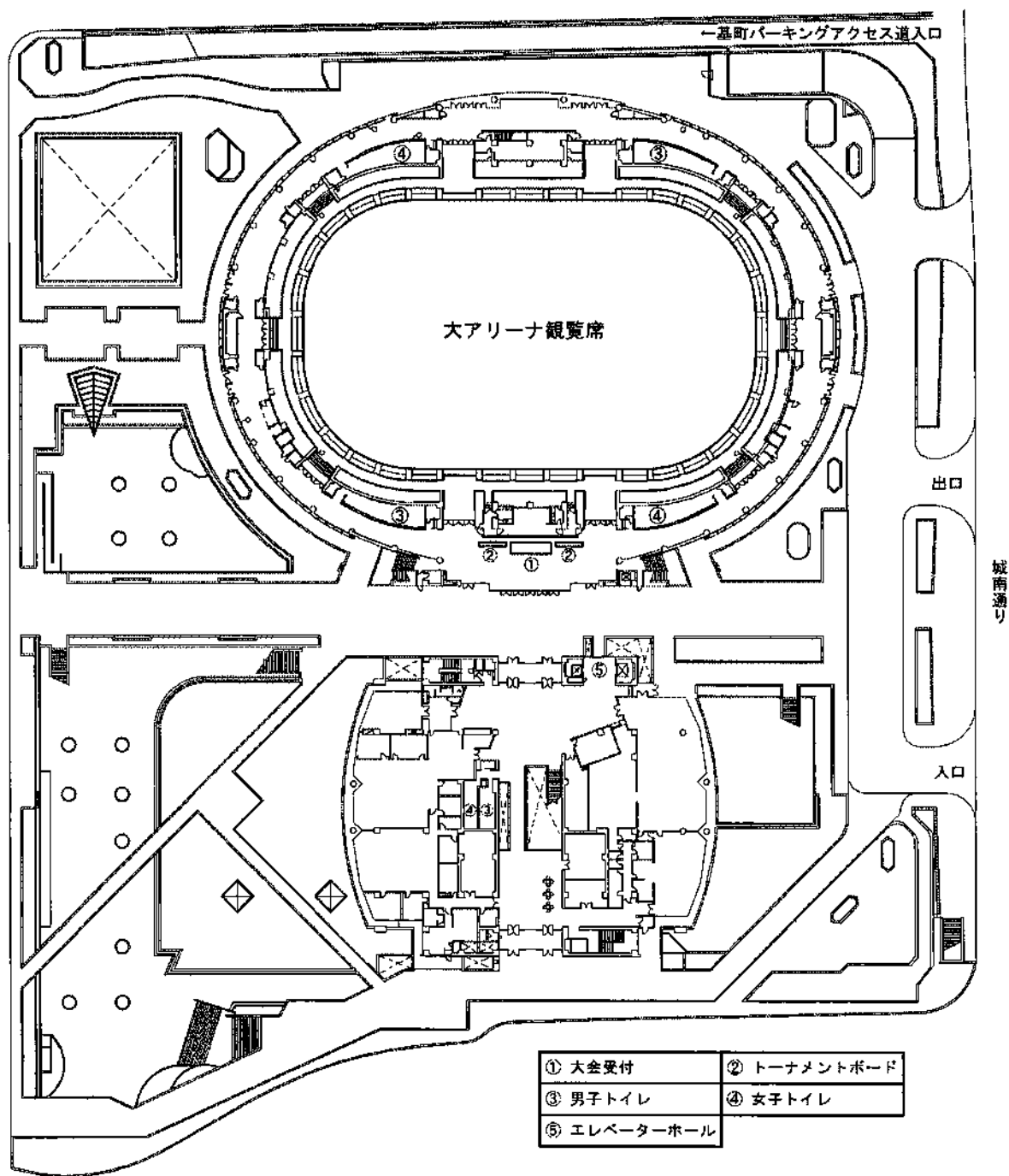


地下1階会場図(小アリーナ下)



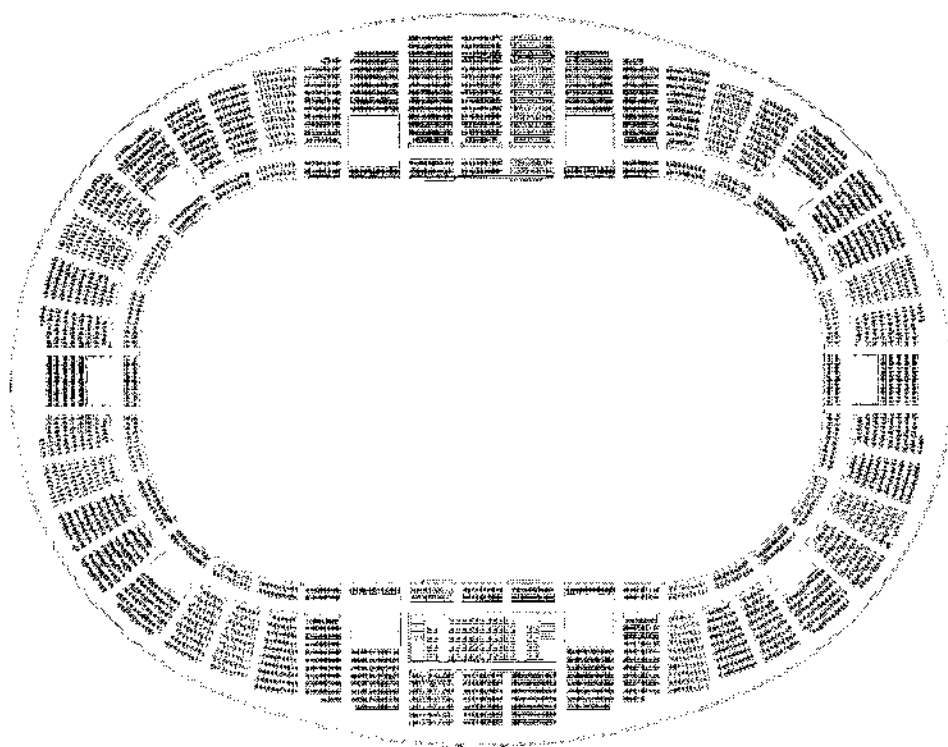


1階会場図

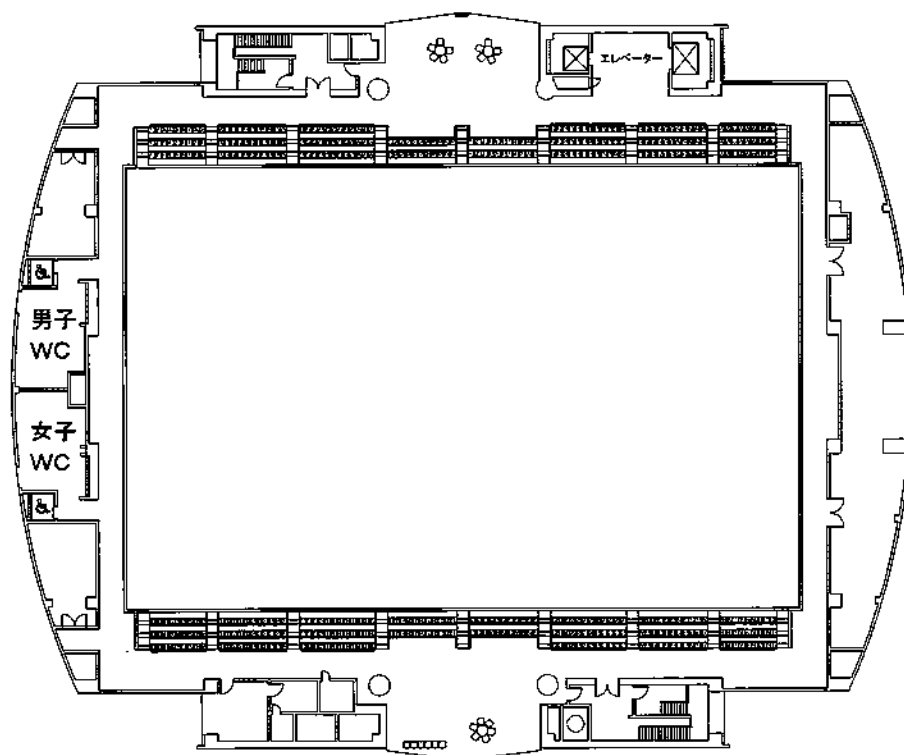




1・2階大アリーナ観覧席



3階小アリーナ観覧席





男子選手名簿



都道府県	学校名	監督 コ－チ マネージャー	選手名
北北海道	旭川実業	木下 真一 下苧坪 英雄 岸田 貴嗣	溝口 祐太② (主将) 岩鼻 陽太郎② 長船 拓也② 小山 和也② 木村 尋斗① 青木 佑希也① 吉川 改①
南北海道	札幌第一	川畑 友和 関田 慶大 中野 晃秀	水間 陽介② (主将) 渡邊 黎② 三枝 力起② 吉田 尚弥② 大澤 幹樹② 中谷 亮太② 山口 友輔①
青森	東奥学園	由町 弘樹 佐藤 伴哉 松浦 頌成	駒井 涼也② (主将) 三浦 光将② 岡村 翼② 鎌田 寿樹② 福士 賢一① 山内 龍弥① 曲戸 謙①
岩手	前沢	菊地 亨 石川 聡 渡邊 健	津田 謙太② (主将) 安部 博紀② 遠藤 拓郎② 岩淵 貴文② 菊地 裕太① 木村 大均① 菊池 雄介①
宮城	聖ウルスラ学院英智	畑山 辰徳 深瀬 潤二	大宮 健② (主将) 小野寺 祐仁② 浅原 利希哉① 芦名 楓① 庄子 雅史①
秋田	秋田工業	松田 清孝 小田島 仁志 伊藤 樹	佐藤 優助② (主将) 菅原 凜② 齊藤 祐② ジョーンズ ボビー② 大関 隼太郎① 嵯峨 達① 戸掘 航輔①
山形	山本学園	山村 晴幸 高山 篤 吾妻 幸也	田中 貴志② (主将) 越前屋 貴② 塩野 航平② 浦山 諭② 相馬 健人② 小野 秀彰② 岩瀬 和也②
福島	富岡	大堀 均 イマム トハリ 本多 裕樹	桃田 賢斗② (主将) 松居 圭一郎② 保木 卓朗① 小林 優吾① 山角 太佑①
茨城	常総学院	木内 広史 山口 清 佐久間 智大	島倉 賢太郎② (主将) 川崎 泰② 中村 圭輔② 相川 祐太郎② 長島 拓己② 實藤 隼佑① 山田 隼也①
栃木	宇都宮南	遠井 努 長平 佳史 田村 圭	田山 祐也② (主将) 中村 真② 高津 侑輝② 宇賀神 祐也② 塚原 弘貴② 宇賀神 崇行① 竹淵 健太郎①
群馬	伊勢崎清明	阿久澤 正 権藤 和彦 鳩山 元気	高田 晃② (主将) 早川 大地② 桑原 遼太② 久保田 凌② 小高 理寛② 畠中 涼② 早乙女 拓也①
埼玉	埼玉栄	大屋 貴司 山田 秀樹 堂下 智寛	金子 祐樹② (主将) 井上 拓斗② 西本 拳太② 高野 将斗② 宮嶋 航太郎② 五十嵐 優① 松本 康平①
千葉	千葉敬愛	大熊 喜章 鈴木 宏和 及川 敬太	齋藤 謙太② (主将) 石塚 由希也② 福田 温② 新倉 寛斗① 岩井 雄亮① 北村 拓未① 鈴木 啓介①
東京	関東第一	小林 重徳 藤田 真生 宮崎 直輝	細田 慎二② (主将) 吉川 英太郎② 奥石 涼② 水島 浩太郎② 武井 雄佑② 中村 大志① 内田 健太①
神奈川	横浜	海老名 優 杉村 泰	山田 徹② (主将) 斉藤 悠平② 丸井 優範② 手塚 大輔① 小林 直輝① 菊野 真① 今井 喬介①
山梨	甲斐清和	佐野 知徳 柿崎 孝央	古屋 玲② (主将) 榎戸 拓郎② 古屋 達郎② 中村 正樹② 中山 寛人① 佐野 大樹②



男子選手名簿



都道府県	学校名	監督 コーチ マネージャー	選手名
新潟	北越	山縣 泰弘 柳澤 守	遠藤 貴裕② (主将) 内藤 智仁② 長谷川 牧② 西脇 悠斗② 五十嵐 航② 砂井 秀斗② 池田 拓馬①
富山	高岡第一	中田 真琴 飯田 洋人 弓長 英博	麻井 恒宏② (主将) 瀬山 貴之② 高崎 雄介② 松田 力② 宮 佑輔② 谷口 友章① 前田 賢史朗①
石川	金沢市立工業	水内 浩 中納 健 牧畠 秀樹	日光 凌② (主将) 荒井 大輝② 丸山 諒一郎② 吉田 仁② 米谷 拓稔② 多々見 優輝② 袋井 由樹①
福井	勝山	牧野 智幸 川上 志保美 横井 敦哉	千京 拓寛② (主将) 石井 大翔② 木村 健人② 壁本 真治② 佐々木 抄吾① 杼木 大翔① 大宮 拓真①
長野	大町北	小山 智之 安尾 光	勝野 凌矢② (主将) 若林 竜三② 太田 浩平② 早川 竣① 和田 樹也②
岐阜	県立岐阜商業	横山 彰 江崎 司朗 牧田 幸記	後藤 圭亮② (主将) 番 勇貴② 稲川 義樹② 田中 利典② 古田 将也① 高尾 友徳① 小竹 剛生①
静岡	伊東	岩沢 猛 平岡 佳紘 北川 裕紀	稲葉 宗一郎② (主将) 田中 航平② 工藤 有智① 岩川 翔太① 齊藤 尚吾① 土屋 周平① 高田 伊央吏①
愛知	名経大市邨	稲垣 翔悟 小笠 良真	石原 省吾② (主将) 藤澤 智司② 安藤 尚弘① 石塚 巧馬① 小笠 裕貴① 小寺 達也① 堀 正伸①
三重	暁	新門 耕一 山本 泰生 橋本 雄登	黒田 正治② (主将) 奥田 峻一② 貫代 雄哉② 林 佑磨② 山川 莉輝① 間部 徳馬① 佐藤 佑太①
滋賀	比叡山	藤上 良儒 仲尾 修一 小林 和暉	河崎 駿輔② (主将) 三津川 剛史② 村瀬 夢之介② 藤 正博② 宮 雄大① 清水 智彦① 西川 裕次郎①
京都	京都両洋	高宮 明福 玉田 一稀	松浦 健司② (主将) 阪本 智耶② 齋藤 淳史② 寺脇 慧太② 高宮 涉吾① 岡田 哲哉① 山崎 優也①
大阪	東大阪大学柏原	近藤 一生 有田 圭一 花井 航	常山 明良② (主将) 山田 夏生② 畠山 主税② 向山 幹人② 真鍋 大輝② 菊地 恭平① 樋口 優介①
兵庫	神戸村野工業	友金 幸雄 細川 泰大 横山 慎也	原田 駿平② (主将) 猪塚 宥樹② 成松 一輝② 荒川 晋也② 宮丸 直人② 三島 優① 水口 恭兵①
奈良	奈良大附属	吉村 禎訓 堀 嵩 東 幸亮	山埜 洋嗣② (主将) 常石 剛平② 丹正 大聖② 松島 翔太② 大場 賢② 森山 翼① 東浦 功基①
和歌山	那賀	武藤 隆志 坂田 智也	森下 潤也② (主将) 福岡 祥平① 白水 智士② 汐田 裕輝② 藤川 勇佑② 高木 智弘②
鳥取	米子北	竹内 収 出石 勉	林谷 理貴② (主将) 稲迫 勇司② 松本 健太朗① 森田 慎司① 安田 航① 福井 悠介① 三輪 和幸①



男子選手名簿



都道府県	学校名	監督 コーチ マネージャー	選手名
島根	大東	木幡 芳樹 栗 英剛 佐藤 匠	岸野 嵩志② (主将) 井田 淳貴① 森山 雄太① 小村 肇① 白築 侑樹② 山崎 敬太① 渡部 廉②
岡山	水島工業	松川 大記 上田 富広 野島 力	武井 佑希哉② (主将) 福田 卓郎② 古城 晃① 西川 徹② 渡邊 貴宏① 大島 侑也① 岡本 侑也①
山口	柳井商工	松原 康則 田中 秀幸 森田 敬竣	桐田 啓吾② (主将) 石永 拓也② 西本 裕晃② 近本 哲② 兼光 伸弥① 長村 竜也② 古川 優太①
徳島	城東	岡佐古 拓也 長谷 信昭	松崎 慎也② (主将) 藤本 和宏② 石田 修寛② 熊村 康利② 野村 陸人① 篠本 聖太② 田村 岳之①
香川	高松東	河合 雄太 小野 祐平 宮本 裕樹	山西 良典② (主将) 松岡 修平② 吉本 光輝① 島崎 実生② 北村 凌① 唐木 晴也① 木村 大二朗①
愛媛	新田	徳永 督 出井 康隆 芳野 史弥	重松 一樹② (主将) 吾野 文人① 東 優太① 國本 遼太郎① 吉川 和輝① 河内 達哉① 渡部 翔太①
高知	高知西	黒石 雅宏 松本 一主 松嶋 祐也	鍋島 達也② (主将) 勝瑞 浩之② 本山 世那① 廣田 真也① 今村 悠希① 伊與木 隼人① 渡邊 一成①
福岡	九州国際大付属	崔 相範 永井 寿 江川 昂志 吉村 典嗣	山元 渉平② (主将) 松山 広豊② 中里 太帆① 米持 雄貴② 多賀 敦司① 馬場 湧生① 田中 祐弥①
佐賀	唐津南		小形 達彦② (主将) 松本 幸大② 岡本 直也① 吉岡 和起② 青木 晃輔① 黒岩 聖也①
長崎	西陵	林 貴昭 徳永 大和	松村 健太② (主将) 吉村 健吾② 丸山 直緒① 新田 祥基② 須賀 健太郎① 和久田 隆志① 前田 晃司①
熊本	八代東	権藤 浩二 村崎 孝文 福島 卓哉	田中 祐聖② (主将) 興沼 修平② 富岡 寿将① 窪田 周斗② 池田 朋也① 西 智寛① 藤 慶行①
大分	別府鶴見丘	芦原 毅士 渡邊 仁友 遠藤 直人 武末 昌也	姫野 仁② (主将) 豊田 優大② 佐藤 宏亮① 荒巻 達人② 吉田 拓真① 草野 真吾② 山崎 陸①
宮崎	日章学園	比恵島 新	上石 恭也② (主将) 長倉 利貴② 小玉 真也② 田畑 圭朗② 田原 翔太郎① 佐藤 拳太郎② 小森園 大智①
鹿児島	鹿児島商業	鬼塚 敦義 草ノ瀬 公一郎 柿内 康平	横島 将幸② (主将) 勢瀬 拓也② 新川 直人② 岩吉 雄太朗② 日高 翔② 中村 洸太② 幸田 慧斗②
沖縄	沖縄水産	赤嶺 靖 伊礼 大幾 上地 勇太	伊波 拓巳② (主将) 首里 友祐② 神谷 真吾① 照屋 大志② 上原 正太① 中村 勝太② 杉本 和将①
広島1	安古市	浜井 洋行 青木 勇太	新開 奏太② (主将) 野中 達浩② 立石 新① 越智 拓志② 岩崎 俊① 穂山 望② 河村 知宏①
広島2	安芸府中	米光 佑香 栗栖 秀典 土井 陽介	今本 怜央② (主将) 臼井 大地② 森 信介① 中生 望文② 新竹 淳平① 藤井 湧真① 廣本 航佑①



女子選手名簿



都道府県	学校名	監督 コーチ マネージャー	選手名
北北海道	旭川実業	下草坪 英雄 木下 真一 佐野 彩香	鈴木 麻友② (主将) 佐々木 柚里菜② 布川 朝香② 中條 由貴② 中條 佑香② 野村 来未① 野口 智世①
南北海道	札幌静修	横山 匠 荒 紀人 上村 夏美	桂 綾香② (主将) 泥川 佳那② 穂苅 莉菜② 柝原 加奈② 林田 りの② 石澤 未夢① 遠藤 いさみ①
青森	青森山田	藤田 真人 戸祭 潤 中村 恭子	大久保 敦美② (主将) 島田 きらら② 上代 沙奈絵② 酒瀬川 美波② 永原 和可那① 宮浦 玲奈① 永田 麗①
岩手	前沢	内田 光明 石川 淳 松戸 友紀	玉山 巴② (主将) 菅原 智子② 新田 由生紀② 古川 佳奈① 浅沼 今乃美① 石川 美咲① 岩渕 あきな①
宮城	聖ウルスラ学院英智	田所 光男 深瀬 潤二 亀山 真緒	我妻 美沙紀② (主将) 小池 紗葉② 鳥居 彩乃② 山本 萌② 鳴海 愛結果① 飯島 真依① 重山 智佳①
秋田	横手城南	佐藤 寿 芦原 康一 小田嶋 誠津季	照井 あすか② (主将) 阿部 美沙紀② 伊藤 みずき② 丹 美美佳② 細井 穂愛② 我妻 菜奈② 長山 芽生①
山形	山本学園	原田 浩行 伊坪 昭宏 齋藤 桜	加賀 千尋② (主将) 千場 美咲② 森谷 麗② 色摩 文佳① 熊澤 優紀① 櫻庭 可奈子① 阿部 彩夏①
福島	富岡	本多 裕樹 イマム トハリ 大堀 均	大堀 優② (主将) 早川 紗保里② 早田 紗希② 太田 麗菜① 松本 有咲① 古市 春菜①
茨城	常総学院	磯部 和弘 原田 文雄 相澤 理沙	佐川 珠紀② (主将) 長澤 明佳里② 宮本 万由② 齋藤 楓香② 森戸 陽加① 比嘉 満希美①
栃木	作新学院	遠藤 敦史 藤田 沙也加	黒子 友里奈② (主将) 簗田 萌② 大幡 晴佳② 関町 理紗子① 長谷川 琴音① 林 理菜① 熊谷 菜奈①
群馬	伊勢崎清明	六本木 歩 今井 勇司 川村 駿太朗	石川 可奈② (主将) 田村 郁恵② 篠田 希望① 糸井 みなみ① 秋山 万依① 井上 愛理①
埼玉	埼玉栄	加藤 勝 堂下 智寛 飯島 一行	渡邊 あかね② (主将) 高原 美由樹② 道野 京耶② 大平 聖花② 瀬川 桃子① 森 瑞希① 加藤 智香①
千葉	西武台千葉	高瀬 秀雄 稲田 聡 田邊 あゆみ	小松 鮎実② (主将) 柳 郁美② 岡部 陽② 佐藤 美咲② 中平 瑞希① 塩澤 優生① 對馬 リヤナ①
東京	日本橋女学館	大石 宏 明石 倫子 市原 三芳子	池田 佳奈美② (主将) 甲斐 瑞紀② 栗原 瑠美② 末長 あずさ② 高崎 真実② 海野 桃伽① 武田 紗貴①
神奈川	川崎総合科学	五十嵐 功 白垣 賢一 神宮 りさ	石郷岡 弓枝② (主将) 西ノ園 彩② 中家 好美② 今本 真由② 小島 遥夏② 中田 千穂① 浅野 友花①
山梨	甲斐清和	柿崎 孝央 佐野 知徳 茂呂 恵理菜	阿部 聖奈② (主将) 井上 菜月② 濱田 真衣① 藤巻 亜里菜① 鈴木 優里① 雨宮 桃子① 清水 美穂②



女子選手名簿



都道府県	学校名	監督 コーチ マネージャー	選手名
新潟	新潟青陵	吉田 亜土夢 兵頭 雅之	板垣 春花② (主将) 小林 莉菜② 齋藤 花菜② 長崎 亜実② 北上 詩歩① 桑原 花菜① 古石 悠①
富山	富山国際大付属	安部 雅美 松田 高幸 松島 美紀	鈴木 里穂② (主将) 山口 ソヨカ② 立道 彩希② 松田 蒼① 永井 愛加① 齊藤 真優① 金浦 紗樹①
石川	金沢向陽	車 浩明 奥村 亜紀代 坂本 志帆	長谷川 由季② (主将) 徳本 莉穂② 坂本 貴恵② 宮田 真奈② 星 千智① 吉森 朱里① 和久 桃子①
福井	勝山	小林 陽年 上田 健吾 宮本 真実	鈴木 沙知② (主将) 佐々木 彩② 綿矢 汐里② 眞柄 友美② 中村 美輝② 上田 優利愛① 山内 里紗①
長野	文化学園長野	小林 和成 山崎 広一 塚田 芽	山川 莉歩② (主将) 坂田 実乃里② 渡邊 葵理子② 小平 安佳里① 渋谷 真結① 宮川 莉緒① 山本 千晴①
岐阜	県立岐阜商業	大橋 浩 江崎 史朗 矢野 玲菜	上野 亜実② (主将) 中村 朱里② 三輪 祐子② 横山 文香① 苅谷 悠① 林 千里① 林 瑞希①
静岡	静岡女子	曾根 克仁 萩原 敬晃 窪寺 沙予	稲森 くるみ② (主将) 村松 穂高② 杉浦 愛理② 影山 美和② 稲葉 千夏② 岡崎 充花① 金田 奈々①
愛知	岡崎城西	下込 貞司 中根 寿彦	西川 菜月② (主将) 峰 郁美② 武田 美鈴② 小川 由香① 石井 梨紗① 清水 綾乃①
三重	皇學館	高倉 伸介 横野 貴行 市原 れみ	向原 怜奈② (主将) 松井 麻央那② 松村 菜摘② 松井 絢可② 木白 敬菜② 中西 理緒① 稲葉 美奈①
滋賀	滋賀短大附属	濱 久美雄 辻 和秀 國友 香那	野田 ひかる② (主将) 三宅 彩加② 田中 愛美② 吉田 三恵② 北村 穂乃① 池田 真由① 青山 優実①
京都	乙訓	山本 裕幸 竹中 育枝 橋本 純	勝間 香菜恵② (主将) 岸上 紗帆② 蔭山 千波② 藤本 真由子② 和田 輝里① 藤井 桃子① 川上 優美奈①
大阪	四天王寺	保田 正人 西上 正一 大和 佑	木戸 美咲② (主将) 荒井 優② 森 みず穂① 植田 いくみ① 結城 杏① 今井 優歩① 中屋 瑞希①
兵庫	園田学園	寺町 彰浩 虹川 友光 片山 実優	杉野 文保② (主将) 加藤 慎子② 寺垣 光流② 柏原 みき① 宇都宮 茉佑① 赤澤 夏希① 溝端 三彩起①
奈良	添上	久本 拓哉 辻本 彩香	中村 真瑠美② (主将) 久保田 法子② 木村 佳那美② 田中 瑞穂① 松田 結苗① 宮本 千那留① 武政 友花①
和歌山	耐久	谷口 宏紀 林 由加利 栗山 朋子	原田 祐里② (主将) 寺村 美森② 深瀬 法子② 山本 千夏② 上野 真味① 寺村 佳子①
鳥取	鳥取敬愛	清水 隆志 田中 菜美	中島 未来② (主将) 西田 亜美奈② 櫻本 絢子① 三橋 久瑠美① 畑 由衣香① 草刈 真優① 岩成 真帆①



女子選手名簿



都道府県	学校名	監督 コーチ マネージャー	選手名
島根	松徳学院	松村 浩平 丸岡 智子	高橋 伶奈② (主将) 石倉 知百希② 小泉 優奈② 池田 梨瑚① 清水 美貴①
岡山	倉敷中央	尾崎 勝久 細川 省吾 安田 悠里	矢野 瑛里香② (主将) 秋田 知咲② 大林 華苗② 岡崎 梨紗② 小見山 彩② 加藤 美幸① 黒澤 綾妃①
山口	華陵	佐々木 辰博 増田 敏雄 藤井 遙	水津 ありさ② (主将) 古賀 希② 上野 貴瑛② 吉岡 真実② 佐保 葉津美② 田熊 咲希② 山下 璃帆①
徳島	城東	小寺 由香 杉内 邦弘 志宇知 綾佳	塚本 祥子② (主将) 久田 佳奈② 齋藤 春菜② 相原 裕② 金澤 加奈① 小原 美咲① 四宮 詩織①
香川	高松商業	土居 純子 丸岡 規子 矢野 夢子	岡 佳恵② (主将) 嶋 美公留② 植松 史香② 三枝 舞奈① 稲澤 美奈① 伊澤 薫① 奴賀 美沙子①
愛媛	新田	出井 康隆 徳永 督 森岡 さおり	久枝 りな② (主将) 原 沙稀乃② 豊田 玲奈② 山本 菜々子② 二宮 陽明花② 伊野 紫菜① 倉本 梨香①
高知	高知南	矢野 宏和 坂本 結奈	都築 奈々② (主将) 山本 朋① 沖 美笛① 春日井 菜月① 倉松 里帆①
福岡	九州国際大付属	明神 憲一 岡村 英一郎 伊関 優羽	中村 麻裕② (主将) 金森 望② 西村 美幸② 松岡 英美① 西尾 千空① 寺田 桃香① 伊東 歩雪②
佐賀	佐賀女子	築地 孝彦 多田 美紀	光延 亜衣里② (主将) 大家 望② 宗 佐耶香② 的野 瑞恵② 山崎 朱莉② 古賀 梨佳子① 平田 茜①
長崎	諫早商業	西山 勝也 中村 寧 志水 英莉	上田 佳恵② (主将) 中山 千夏② 濱田 真琴② 辻 ひかり② 前田 悠希① 松本 悠里① 苑田 亜由美①
熊本	八代白百合学園	井村 勝英 坂本 正	千々波 美華② (主将) 永松 佐知子② 泉 朱莉① 泉 紀久子① 西田 悠莉① 荻田 櫻子① 下川 彩香①
大分	昭和学園	吉田 太郎 吉田 信之 安心院 梨乃	後藤 みのり② (主将) 葛城 愛美② 井上 美沙① 宮原 葵① 藤本 葉奈① 野村 優衣② 高倉 有里②
宮崎	宮崎商業	田原 秀典 田原 順子 小野川 くるみ	宮崎 みなみ② (主将) 定宗 瑠莉② 後藤 桃子② 小松 茅那美② 宮越 夏海② 森園 彩乃① 春成 郁美①
鹿児島	鹿児島女子	前野 親二郎 川津 ちぐさ	今林 里沙② (主将) 橋口 夏季② 菖蒲谷 優美② 有村 紀莉子② 柳橋 莉穂② 牟田 香菜子① 祢占 華奈①
沖縄	コザ	新里 登 小浜 南歩	城間 愛花② (主将) 眞喜志 美咲② 田場 愛佳① 金城 あさひ① 高江洲 美希① 島袋 智尋① 與儀 紋佳①
広島1	清水ヶ丘	高井 英行 高井 恵美 白田 万利加	三原 詔 彩織② (主将) 田岸 美幸② 菊地 香奈子② 西村 ほのか② 福戸山 夕季② 明山 あすか① 山本 絵美①
広島2	安芸府中	赤川 雅美 福井 奈美 平林 真季	杉本 綾美② (主将) 新田 千夏② 福島 希望② 小田 沙弥香① 大橋 梨乃① 畑 奏絵① 松岡 由依①



第40回記念全国高等学校選抜バドミントン大会出場校(男子)



都道府県	出場校	出場回数	都道府県	出場校	出場回数
北北海道	旭川実業	5年連続9回目	滋賀	比叡山	21年連続32回目
南北海道	札幌第一	27年連続30回目	京都	京都両洋	10年ぶり3回目
青森	東奥学園	2年連続4回目	大阪	東大阪大学柏原	12年連続16回目
岩手	前沢	23年ぶり8回目	兵庫	神戸村野工業	5年ぶり3回目
宮城	聖ウルスラ学院英智	2年連続2回目	奈良	奈良大学附属	23年ぶり2回目
秋田	秋田工業	5年ぶり2回目	和歌山	那賀	15年ぶり2回目
山形	山本学園	初出場	鳥取	米子北	初出場
福島	富岡	2年ぶり4回目	島根	大東	10年ぶり4回目
茨城	常総学院	2年連続20回目	岡山	水島工業	2年ぶり11回目
栃木	宇都宮南	17年ぶり3回目	山口	柳井商工	2年連続16回目
群馬	伊勢崎清明	2年連続3回目	徳島	城東	10年ぶり3回目
埼玉	埼玉栄	13年連続13回目	香川	高松東	初出場
千葉	千葉敬愛	56年ぶり8回目	愛媛	新田	3年ぶり8回目
東京	関東第一	23年連続23回目	高知	高知西	初出場
神奈川	横浜	2年ぶり5回目	福岡	九州国際大学付属	2年連続12回目
山梨	甲斐清和	初出場	佐賀	唐津南	5年ぶり3回目
新潟	北越	3年ぶり9回目	長崎	西陵	4年ぶり4回目
富山	高岡第一	4年連続12回目	熊本	八代東	4年連続16回目
石川	金沢市立工業	3年連続23回目	大分	別府鶴見丘	4年ぶり4回目
福井	勝山	3年ぶり13回目	宮崎	日章学園	3年ぶり2回目
長野	大町北	初出場	鹿児島	鹿児島商業	15年ぶり3回目
岐阜	県立岐阜商業	2年連続16回目	沖縄	沖縄水産	初出場
静岡	伊東	26年ぶり4回目	広島1	安古市	初出場
愛知	名古屋経済大学市邨	3年ぶり4回目	広島2	安芸府中	初出場
三重	暁	5年ぶり9回目			



第40回記念全国高等学校選抜バドミントン大会出場校（女子）



都道府県	出場校	出場回数	都道府県	出場校	出場回数
北北海道	旭川実業	6年連続20回目	滋賀	滋賀短期大学附属	2年ぶり15回目
北海	札幌静修	2年ぶり24回目	京都	乙訓	初出場
青森	青森山田	12年連12回目	大阪	四天王寺	2年連続11回目
岩手	前沢	5年ぶり3回目	兵庫	園田学園	12年ぶり9回目
宮城	聖ウルスラ学院英智	29年連続29回目	奈良	添上	10年ぶり2回目
秋田	横手城南	初出場	和歌山	耐久	2年連続5回目
山形	山本学園	初出場	鳥取	鳥取敬愛	初出場
福島	富岡	初出場	島根	松徳学院	6年連続6回目
茨城	常総学院	5年ぶり17回目	岡山	倉敷中央	5年ぶり3回目
栃木	作新学院	4年連続6回目	山口	華陵	初出場
群馬	伊勢崎清明	4年ぶり4回目	徳島	城東	2年連続6回目
埼玉	埼玉栄	5年連続22回目	香川	高松商業	4年ぶり7回目
千葉	西武台千葉	4年連続10回目	愛媛	新田	2年ぶり7回目
東京	日本橋女学館	4年連続13回目	高知	高知南	初出場
神奈川	川崎総合科学	2年連続6回目	福岡	九州国際大学付属	2年連続14回目
山梨	甲斐清和	初出場	佐賀	佐賀女子	5年ぶり9回目
新潟	新潟青陵	3年ぶり17回目	長崎	諫早商業	初出場
富山	富山国際大学付属	2年連続2回目	熊本	八代白百合学園	2年ぶり5回目
石川	金沢向陽	19年連続23回目	大分	昭和学園	5年ぶり10回目
福井	勝山	5年ぶり3回目	宮崎	宮崎商業	10年ぶり5回目
長野	文化学園長野	5年ぶり2回目	鹿児島	鹿児島女子	10年ぶり4回目
岐阜	県立岐阜商業	2年連続17回目	沖縄	コザ	初出場
静岡	静岡女子	9年ぶり3回目	広島1	清水ヶ丘	5年ぶり2回目
愛知	岡崎城西	2年連続6回目	広島2	安芸府中	初出場
三重	皇學館	初出場			



栄光のあと



回数、年度、開催地	種目	優 勝	準 優 勝	第 3 位	
第 1 回 1972年度 (昭和47年度) 栃木県真岡市 真岡女子高等学校 1973年 (昭和48年) 3月 日～3月 日	男子複	辰己 秀雄 杉本 重幸 (奈良市立一条・奈良)	西村 正美 梶川 博之 (富山商業・富山)	佐野 典昭 奥野 正 (伊勢工業・三重)	——
	女子複	平井 佐代子 詫間 洋子 (高瀬・香川)	山田 美根子 野中 ミチ子 (長崎商業・長崎)	平野 美千代 瀬野 清美 (安孫子二階堂・千葉)	——
	男子単	西村 正美 (富山商業・富山)	梶川 博之 (富山商業・富山)	辰己 秀雄 (奈良市立一条・奈良)	——
	女子単	渡辺 多喜子 (平商業・福島)	石田 尚子 (真岡女子・栃木)	日向野 藤江 (真岡女子・栃木)	——
第 2 回 1973年度 (昭和48年度) 東京都豊島区 巣鴨女子高等学校 1974年 (昭和49年) 3月23日～3月24日	男子複	塚本 良一 竹中 伸行 (奈良市立一条・奈良)	伊東 勝之 佐々木 靖雄 (日大鶴ヶ丘・東京)	黒沢 一夫 毛利 智成 (滑川・富山)	米山 孝二 柴田 正明 (日本大学山形・山形)
	女子複	関根 和子 大塚 ソノエ (新潟青陵・新潟)	植野 恵美子 秋本 美津子 (四條畷学園・大阪)	原田 美智子 日原 禎子 (山陽女子・岡山)	徳久 真理子 野口 泰枝 (巣鴨女子・東京)
	男子単	米山 孝二 (日本大学山形・山形)	菅 敏明 (瓊浦・長崎)	塚本 良一 (奈良市立一条・奈良)	黒沢 一夫 (滑川・富山)
	女子単	関根 和子 (新潟青陵・新潟)	原田 美智子 (山陽女子・岡山)	沢内 真由美 (新庄南・山形)	門脇 ルリ子 (新庄南・山形)
第 3 回 1974年度 (昭和49年度) 東京都世田谷区駒沢 オリンピック公園体育館 1975年 (昭和50年) 3月21日～3月22日	男子団体	奈良	熊本	石川	岡山
	女子団体	大阪	香川	新潟	栃木
	男子複	峰 寛文 上原 明 (高松商業・香川)	水内 浩 西川 慎一 (金沢市立工業・石川)	吉岡 伸造 春井 善雄 (正強・奈良)	小山 敏男 井崎 典彦 (宇治山田・三重)
	女子複	植野 恵美子 石川 好子 (四條畷学園・大阪)	水品 真由美 中沢 津 (新潟青陵・新潟)	水野 昌子 佐藤 弘子 (巣鴨女子・東京)	谷口 元美 野崎 知花 (宇治山田・三重)
	男子単	富田 章夫 (正強・奈良)	牧野 裕 (金沢市立工業・石川)	多田 一美 (石岡第一・茨城)	平田 重男 (倉敷工業・岡山)
	女子単	北村 寿弥子 (四條畷学園・大阪)	徳久 順子 (巣鴨女子・東京)	山沢 圭子 (真岡女子・栃木)	榎野 いく子 (松阪・三重)
第 4 回 1975年度 (昭和50年度) 群馬県桐生市 桐生市民体育館 1976年 (昭和51年) 3月26日～3月27日	男子団体	香川	熊本	石川	三重
	女子団体	大阪	高知	青森	静岡
	男子複	小浜 充弘 諸多 博之 (奈良市立一条・奈良)	上原 明 平野 勝彦 (高松商業・香川)	山本 浩 早川 広志 (境港工業・鳥取)	森田 均 坂本 昌嗣 (金沢市立工業・石川)
	女子複	青木 恵子 藤井 良子 (新潟青陵・新潟)	山本 久美 松村 佐智 (土佐女子・高知)	河村 茂美 平久 美子 (四條畷学園・大阪)	小子内 美智子 山下 奈々子 (千葉学園・青森)
	男子単	穴戸 隆夫 (塩釜・宮城)	宮宇地 宏 (高松商業・香川)	上村 秀章 (九州学院・熊本)	西川 明夫 (七尾工業・石川)
	女子単	石川 好子 (四條畷学園・大阪)	森下 真紀 (山陽女子・岡山)	高野 和代 (新潟青陵・新潟)	真喜志 俊子 (熊本信愛女学院・熊本)



栄光のあと



回数、年度、開催地	種目	優 勝	準 優 勝	第3位	
第5回 1976年度 (昭和51年度) 福島県郡山市 郡山市総合体育館 1977年 (昭和52年) 3月20日～3月21日	男子団体	熊本	滋賀	青森	香川
	女子団体	大阪	青森	富山	高知
	男子複	野呂 裕紀 松月 昭 (伊勢工業・三重)	丹藤 勇一 楠美 誠悦 (東興義塾・青森)	西山 博司 矢部 忠司 (比叡山・滋賀)	喜良 明文 川原 美信 (柳井工業・山口)
	女子複	河村 茂美 末兼 真弓 (四條畷学園・大阪)	野中 弘美 高松 久仁子 (熊本中央女子・熊本)	葛西 明子 山下 奈々子 (千葉学園・青森)	梶田 百枝 田辺 淑子 (山陽女子・岡山)
	男子単	上村 秀章 (九州学院・熊本)	保科 正浩 (比叡山・滋賀)	清水 弘幸 (金沢市立工業・石川)	中西 功 (高松第一・香川)
	女子単	平 久美子 (四條畷学園・大阪)	高峯 彰子 (熊本中央女子・熊本)	児玉 和美 (千葉学園・青森)	上林 雅子 (岩見沢東・北海道)
第6回 1977年度 (昭和52年度) 奈良県奈良市 奈良市中央体育館 1978年 (昭和53年) 3月26日～3月27日	男子団体	滋賀	奈良	栃木	熊本
	女子団体	大阪	熊本	高知	栃木
	男子複	須貝 英徳 五十嵐 正弘 (日本大学山形・山形)	保科 正浩 横田 悟司 (比叡山・滋賀)	吉村 輝高 虎枝 寛哲 (奈良市立一条・奈良)	小野口 正 坂本 幸夫 (今市・栃木)
	女子複	北田 スミ子 合川 裕子 (四條畷学園・大阪)	横田 悦代 佐藤 幸代 (奈良市立一条・奈良)	田村 圭香 寺田 文史 (土佐女子・高知)	上野 加代子 高田 康子 (真岡女子・栃木)
	男子単	権藤 浩二 (九州学院・熊本)	高崎 裕一 (高岡第一・富山)	貴田 昌史 (正強・奈良)	安福 正 (四日市・三重)
	女子単	原口 恵子 (四條畷学園・大阪)	大庭 かおる (釧路商業・定・北海道)	相良 裕美 (八代・熊本)	清藤 和 (土佐女子・高知)
第7回 1978年度 (昭和53年度) 東京都世田谷区駒沢 オリンピック公園体育館 1979年 (昭和54年) 3月23日～3月24日	男子団体	熊本	茨城	奈良	香川
	女子団体	大阪	埼玉	熊本	高知
	男子複	権藤 浩二 村上 英介 (九州学院・熊本)	岡野 佳浩 小西 太 (高松商業・香川)	貴田 昌史 古賀 勝志 (正強・奈良)	中鉢 義邦 松田 勝俊 (日本大学山形・山形)
	女子複	北田 スミ子 富田 美千代 (四條畷学園・大阪)	川添 安代 高峯 和子 (熊本中央女子・熊本)	小路 和代 宮崎 洋子 (金城・石川)	服部 久美子 葛西 智子 (越谷谷・埼玉)
	男子単	井上 哲章 (熊本商科大学付・熊本)	山崎 夏樹 (日本大学鶴ヶ丘・東京)	下村 和永 (足羽・福井)	松木 誠司 (高松商業・香川)
	女子単	植田 日出子 (四條畷学園・大阪)	只野 晴美 (札幌静修・北海道)	久保中 浩子 (八代白百合・熊本)	村松 早苗 (金沢向陽・石川)
第8回 1979年度 (昭和54年度) 栃木県真岡市 真岡市総合体育館 1980年 (昭和55年) 3月24日～3月25日	男子団体	今市 (栃木)	横浜立野 (神奈川)	九州学院 (熊本)	高知商業 (高知)
	女子団体	熊本中央女子 (熊本)	高松中央 (香川)	新潟青陵 (新潟)	千葉学園 (青森)
	男子複	大島 正志 大堀 円 (今市・栃木)	山本 裕幸 馬杉 武司 (比叡山・滋賀)	鈴木 洋史 阿部 浩志 (山形市立商業・山形)	青木 隆久 西江 均 (東岡山工業・岡山)
	女子複	高峯 和子 井村 由美 (熊本中央女子・熊本)	野上 満子 山内 美子 (新潟青陵・新潟)	松田 全代 新木 千織 (四條畷学園・大阪)	荒川 圭子 平間 真由美 (小山城南・栃木)
	男子単	大島 正志 (今市・栃木)	山本 裕幸 (比叡山・滋賀)	井上 哲章 (熊本商科大学付・熊本)	井上 哲也 (足羽・福井)
	女子単	野上 満子 (新潟青陵・新潟)	陣内 貴美子 (熊本中央女子・熊本)	平間 真由美 (小山城南・栃木)	高島 満里子 (高松西・香川)



栄光のあと



回数、年度、開催地	種目	優 勝	準 優 勝	第 3 位	
第9回 1980年度 (昭和55年度) 滋賀県大津市 皇子が山公園体育館 1981年 (昭和56年) 3月28日～3月29日	男子団体	比叡山 (滋賀)	金沢市立工業 (石川)	伊勢工業 (三重)	奈良市立一条 (奈良)
	女子団体	高岡女子 (富山)	四條畷学園 (大阪)	熊本中央女子 (熊本)	小山城南 (栃木)
	男子複	松野 修二 宮 健次 (日川・山梨)	片岡 泰 辻田 泰昌 (比叡山・滋賀)	佐々木 朝幸 葛西 孝輝 (東奥義塾・青森)	前田 忠則 斎藤 郁 (足羽・福井)
	女子複	山内美子 石橋 咲知子 (新潟青陵・新潟)	新木 千織 松田 太嘉子 (四條畷学園・大阪)	井村 由美 高峯 尚子 (熊本中央女子・熊本)	平間 真由美 猪瀬 美津枝 (小山城南・栃木)
	男子単	松野 修二 (日川・山梨)	松浦 進二 (草津・滋賀)	村松 博 (金沢市立工業・石川)	伊東 幸男 (九州学院・熊本)
	女子単	平間 真由美 (小山城南・栃木)	山内 佳子 (高松中央・香川)	竹原 桂子 (山陽女子・岡山)	小池 かおり (千葉学園・青森)
第10回 1981年度 (昭和56年度) 群馬県桐生市 桐生市民体育館 1982年 (昭和57年) 3月27日～3月28日	男子団体	比叡山 (滋賀)	奈良市立一条 (奈良)	桐生市立商業 (群馬)	九州学院 (熊本)
	女子団体	熊本中央女子 (熊本)	四條畷学園 (大阪)	滋賀女子 (滋賀)	高松中央 (香川)
	男子複	辻田 泰昌 杉本 吉男 (比叡山・滋賀)	斎藤 郁 海道 佳伸 (足羽・福井)	江原 均 横尾 宣幸 (石岡第一・茨城)	片桐 哲也 藤咲 勇一 (桐生市立商業・群馬)
	女子複	高峯 尚子 青木 きよみ (熊本中央女子・熊本)	松田 太嘉子 押切 美喜 (四條畷学園・大阪)	相馬 由美子 野村 裕子 (弘前聖愛・青森)	大石 千秋 松本 洋子 (長沼・北海道)
	男子単	柳谷 辰哉 (弘前南・青森)	西川 勉 (比叡山・滋賀)	植野 真澄 (高松西・香川)	山尾 克則 (金沢市立工業・石川)
	女子単	森山 弘美 (熊本信愛女学院・熊本)	伏喜 由美子 (高岡女子・富山)	永井 明美 (高松中央・香川)	中島 真美 (新島学園・群馬)
第11回 1982年度 (昭和57年度) 島根県松江市 松江市総合体育館 1983年 (昭和58年) 3月26日～3月27日	男子団体	比叡山 (滋賀)	奈良市立一条 (奈良)	九州学院 (熊本)	金沢市立工業 (石川)
	女子団体	熊本信愛女学院 (熊本)	千葉学園 (青森)	四條畷学園 (大阪)	上尾 (埼玉)
	男子複	川本 英明 林 謙一 (九州学院・熊本)	加藤 安史 長谷川 典靖 (日本大学山形・山形)	沖 貞雄 高橋 和也 (柳井工業・山口)	宮 康二 千葉 明 (日川・山梨)
	女子複	鴻原 春美 新木 貴子 (四條畷学園・大阪)	原田 真理恵 本田 みどり (新潟青陵・新潟)	北本 久美子 袴田 かなみ (千葉学園・青森)	青木きよみ 田代 裕子 (熊本中央女子・熊本)
	男子単	見市 昌弘 (奈良市立一条・奈良)	宮 康二 (日川・山梨)	嶋田 隆志 (金沢市立工業・石川)	川本 英明 (九州学院・熊本)
	女子単	上村 美香 (熊本信愛女学院・熊本)	北本 久美子 (千葉学園・青森)	岡田 由美 (金城・石川)	鴻原 明美 (四條畷学園・大阪)
第12回 1983年度 (昭和58年度) 栃木県足利市 足利市民体育館 1984年 (昭和59年) 3月24日～3月26日	男子団体	比叡山 (滋賀)	小松原 (埼玉)	東奥義塾 (青森)	九州学院 (熊本)
	女子団体	熊本信愛女学院 (熊本)	上尾 (埼玉)	千葉学園 (青森)	四條畷学園 (大阪)
	男子複	鶴田 直行 林 謙一 (九州学院・熊本)	松本 仁志 江藤 裕樹 (比叡山・滋賀)	角谷 淳一 寺崎 明 (札幌第一・北海道)	福田 和浩 石橋 隆 (小松原・埼玉)
	女子複	清水 尚美 田島 志乃 (熊本中央女子・熊本)	新木 貴子 今村 薫 (四條畷学園・大阪)	川端 加世 岡田 真澄 (金沢二水・石川)	徳光 由美子 谷地 春子 (千葉学園・青森)
	男子単	江藤 裕樹 (比叡山・滋賀)	佐藤 輝行 (足羽・福井)	角谷 淳一 (札幌第一・北海道)	越後 久夫 (作新学院・栃木)
	女子単	新木 貴子 (四條畷学園・大阪)	今野 裕子 (上尾・埼玉)	徳光 由美子 (千葉学園・青森)	堀 正枝 (金沢二水・石川)



栄光のあと



回数、年度、開催地	種目	優 勝	準 優 勝	第 3 位	
第13回 1984年度 (昭和59年度) 石川県金沢市 石川県体育館 1985年 (昭和60年) 3月29日～3月31日	男子団体	小松原 (埼玉)	金沢市立工業 (石川)	比叡山 (滋賀)	柳井工業 (山口)
	女子団体	熊本中央女子 (熊本)	新潟青陵 (新潟)	小山城南 (栃木)	千葉学園 (青森)
	男子複	中川 守 西島 弘幸 (金沢市立工業・石川)	気谷 篤人 山本 明彦 (金沢市立工業・石川)	生井沢 勝美 立本 敬人 (上尾・埼玉)	岡田 政朗 稲田 滋訓 (東海・愛知)
	女子複	田島 志乃 田代 美智代 (熊本中央女子・熊本)	西田 美智子 横手 智恵美 (千葉学園・青森)	関富子 古宇田 八重子 (小山城南・栃木)	佐々木 道子 六郷 由香 (愛知淑徳・愛知)
	男子単	生井沢 勝美 (上尾・埼玉)	佐藤 輝行 (足羽・福井)	住吉 勇人 (伊東商業・静岡)	濱北 和彦 (熊本商科大付・熊本)
	女子単	田島 志乃 (熊本中央女子・熊本)	西田 美和子 (千葉学園・青森)	一木 千代乃 (金城・石川)	佐々木 道子 (愛知淑徳・愛知)
第14回 1985年度 (昭和60年度) 沖縄県那覇市 奥武山体育館 1986年 (昭和61年) 3月26日～3月28日	男子団体	上尾 (埼玉)	比叡山 (滋賀)	金沢市立工業 (石川)	熊本商科大付 (熊本)
	女子団体	八幡大学附属 (福岡)	上尾 (埼玉)	熊本信愛女学院 (熊本)	常総学院 (茨城)
	男子複	中川 敏治 町田 文彦 (上尾・埼玉)	藤島 誠孝 石田 満 (金沢市立工業・石川)	大谷 誠二 岸尾 浩行 (奈良市立一条・奈良)	小本 義久 中村 伸哉 (九州学院・熊本)
	女子複	松尾 知美 毛利 千秋 (熊本信愛女学院・熊本)	松本 啓子 小松崎 美恵 (常総学院・茨城)	大村 和代 長井 麻紀 (夙川学院・兵庫)	平間 由紀 乳井 智秋 (千葉学園・青森)
	男子単	町田 文彦 (上尾・埼玉)	山口 哲浩 (比叡山・滋賀)	諏訪 隆博 (勝山・福井)	小本 義久 (九州学院・熊本)
	女子単	棒 匡子 (新潟青陵・新潟)	利川 貴子 (四條畷学園・大阪)	秋元 美佐緒 (上尾・埼玉)	田村 富士美 (八幡大学附属・福岡)
第15回 1986年度 (昭和61年度) 北海道帯広市 帯広市総合体育館 帯広の森体育館 1987年 (昭和62) 3月26日～3月28日	男子団体	比叡山 (滋賀)	熊本商科大付 (熊本)	日川 (山梨)	上尾 (埼玉)
	女子団体	四條畷学園 (大阪)	熊本中央女子 (熊本)	小山城南 (栃木)	高岡女子 (富山)
	男子複	石井 隆 関根 英勝 (越谷南・埼玉)	斎藤 佳晴 佐賀 史昭 (作新学院・栃木)	本山 秀昭 安本 恭宏 (熊本商科大付・熊本)	鈴木 草麻生 中橋 一晃 (比叡山・滋賀)
	女子複	中原 敬子 甲斐 美和 (熊本中央女子・熊本)	秋川 貴子 岩田 良子 (四條畷学園・大阪)	鬼沢 絹代 塚沢 昌子 (常総学院・茨城)	棒 匡子 高橋 朱美 (新潟青陵・新潟)
	男子単	鈴木 草麻生 (比叡山・滋賀)	本山 秀昭 (熊本商科大付・熊本)	渡辺 清一 (花北商業・岩手)	佐賀 史昭 (作新学院・栃木)
	女子単	乳井 智秋 (千葉学園・青森)	棒 匡子 (新潟青陵・新潟)	秋川 貴子 (四條畷学園・大阪)	磯崎 京美 (昭和女子・大分)
第16回 1987年度 (昭和62年度) 兵庫県宝塚市 宝塚市立スポーツ センター体育館 1988年 (昭和63年) 3月24日～3月27日	男子団体	上尾 (埼玉)	金沢市立工業 (石川)	札幌第一 (〔南〕北海道)	常総学院 (茨城)
	女子団体	熊本中央女子 (熊本)	四條畷学園 (大阪)	常総学院 (茨城)	千葉学園 (青森)
	男子複	大谷 知昌 内村 剛 (上尾・埼玉)	藤本 謙治 村井 秀樹 (札幌第一・〔南〕北海道)	平井 肇 福知 俊治 (比叡山・滋賀)	高村 誠也 境 恵司 (熊本商科大付・熊本)
	女子複	中原 敬子 甲斐 美和 (熊本中央女子・熊本)	新木 美志子 岩田 良子 (四條畷学園・大阪)	吉田 悦子 小泉 友紀 (園田学園・兵庫)	物井 あゆみ 沼口 慶子 (常総学院・茨城)
	男子単	須賀 隆弘 (上尾・埼玉)	桜井 敬大 (滝川工業・〔北〕北海道)	工藤 忠和 (札幌第一・〔南〕北海道)	塩谷 真樹 (金沢市立工業・石川)
	女子単	宮村愛子 (熊本中央女子・熊本)	水井 妃佐子 (四條畷学園・大阪)	仲山 美奈 (小山城南・栃木)	赤尾 香 (昭和女子・大分)



栄光のあと



回数、年度、開催地	種目	優 勝	準 優 勝	第 3 位	
第17回 1988年度 (昭和63年度) 栃木県宇都宮市 栃木県体育館 1989年 (平成元年) 3月25日～3月28日	男子団体	熊本商科大付 (熊本)	札幌第一 (〔南〕北海道)	比叡山 (滋賀)	常総学院 (茨城)
	女子団体	熊本中央女子 (熊本)	四條畷学園 (大阪)	埼玉栄 (埼玉)	佐賀女子 (佐賀)
	男子複	片山 卓哉 久保田 雄三 (越谷南・埼玉)	佐藤 嘉伸 郷路 一郎 (札幌第一・〔南〕北海道)	田上 厚志 本田 和裕 (熊本商科大付・熊本)	藤島 浩司 紺谷 幸一 (金沢市立工業・石川)
	女子複	宮村 愛子 松田 治子 (熊本中央女子・熊本)	坂田 美佐 水井 紀佐子 (四條畷学園・大阪)	阿由葉 純代 加藤 美香 (前橋東・群馬)	蝦名 美輪 溝江 圭美 (千葉学園・青森)
	男子単	磯部 和広 (常総学院・茨城)	霜上 和宏 (熊本商科大付・熊本)	金城 勉 (糸満・沖縄)	小河原 崇 (比叡山・滋賀)
	女子単	宮村 愛子 (熊本中央女子・熊本)	水井 紀佐子 (四條畷学園・大阪)	小泉 友紀 (園田学園・兵庫)	和田 幸子 (小山城南・栃木)
第18回 1989年度 (平成元年度) 東京都葛飾区 総合スポーツセンター 1990年 (平成2年) 3月26日～3月29日	男子団体	熊本商科大付 (熊本)	常総学院 (茨城)	比叡山 (滋賀)	千葉敬愛 (千葉)
	女子団体	熊本信愛女学院 (熊本)	埼玉栄 (埼玉)	常総学院 (茨城)	佐賀女子 (佐賀)
	男子複	大多 晴久 石本 明男 (金沢市立工業・石川)	森 浩之 山形 誠 (関東第一・東京)	林 貴昭 町田 征央 (瓊浦・長崎)	本田 和裕 岡部 英朗 (熊本商科大付・熊本)
	女子複	渡邊 真由美 阪本 雅子 (熊本信愛女学院・熊本)	篠原 久子 寺尾 美紀 (佐賀女子・佐賀)	小吹 夏子 堤 真由美 (常総学院・茨城)	西田 実友貴 下川 英里 (比叡山・滋賀)
	男子単	本田 和裕 (熊本商科大付・熊本)	棟居 秀行 (柳井工業・山口)	中野 圭昌 (勝山・福井)	岸田 明宏 (此花学院・大阪)
	女子単	井田 貴子 (埼玉栄・埼玉)	松田 洋子 (四條畷学園・大阪)	阪本 雅子 (熊本信愛女学院・熊本)	青木 美代子 (佐屋・愛知)
第19回 1990年度 (平成2年度) 富山県高岡市 高岡市民体育館 高岡商業高等学校 1991年 (平成3年) 3月24日～3月27日	男子団体	常総学院 (茨城)	金沢二水 (石川)	関東第一 (東京)	上尾 (埼玉)
	女子団体	常総学院 (茨城)	聖ウルスラ学院 (宮城)	淑徳巣鴨 (東京)	熊本中央女子 (熊本)
	男子複	福田 茂 片岡 直茂 (芦北・熊本)	水沢 直哉 福田 光伸 (札幌第一・〔南〕北海道)	星 拓磨 米田 和典 (旭川工業・〔北〕北海道)	太田 慎二 石橋 秀法 (千葉敬愛・千葉)
	女子複	河口 奈緒美 酒井 美智子 (富山商業・富山)	橋本 淳子 山田 裕美 (聖ウルスラ学院・宮城)	佐藤 純子 川崎 由紀子 (常総学院・茨城)	下村 絵里 梅沢 千春 (藤園女子・富山)
	男子単	片岡 直茂 (芦北・熊本)	平間 章雄 (前橋東・群馬)	石本 明男 (金沢市立工業・石川)	水沢 直哉 (札幌第一・〔南〕北海道)
	女子単	河口 奈緒美 (富山商業・富山)	佐藤 純子 (常総学院・茨城)	宮村 亜貴子 (熊本中央女子・熊本)	松田 洋子 (四條畷学園・大阪)
第20回 1991年度 (平成3年度) 栃木県宇都宮市 栃木県体育館 宇都宮市体育館 宇都宮市清原体育館 1992年 (平成4年) 3月25日～3月28日	男子団体	芦北 (熊本)	関東第一 (東京)	札幌第一 (〔南〕北海道)	大阪桐蔭 (大阪)
	女子団体	常総学院 (茨城)	聖ウルスラ学院 (宮城)	金沢向陽 (石川)	熊本信愛女学院 (熊本)
	男子複	第20回記念大会のため、個人戦は実施せず			
	女子複				
	男子単				
	女子単				



栄光のあと



回数、年度、開催地	種目	優 勝	準 優 勝	第 3 位	
第21回 1992年度 (平成4年度) 新潟県新潟市 新潟市体育館 鳥屋野総合体育館 1993年 (平成5年) 3月24日～3月27日	男子団体	常総学院 (茨城)	高松商業 (香川)	関東第一 (東京)	越谷南 (埼玉)
	女子団体	四條畷学園 (大阪)	熊本信愛女学院 (熊本)	常総学院 (茨城)	聖ウルスラ学院 (宮城)
	男子複	樋渡 順也 矢部 正博 (常総学院・茨城)	井野 嘉久 一宮 孝一 (札幌第一・(南)北海道)	宇野政弘 横井弘招 (尽誠学園・香川)	金田 真一 稲見 英哲 (宇都宮工業・栃木)
	女子複	増茂 幸枝 中山 智香子 (旭川実業・(北)北海道)	水井 泰子 川口 桐香 (四條畷学園・大阪)	吉富 桂子 岩本 麻衣子 (精華女子・福岡)	貴田 泉 庄子 絵美 (聖ウルスラ学院・宮城)
	男子単	吉川 大助 (高松商業・香川)	草井 篤 (瀬戸南・岡山)	三浦 公雄 (県立岐阜商業・岐阜)	一宮 孝一 (札幌第一・(南)北海道)
	女子単	水井 泰子 (四條畷学園・大阪)	中山 智香子 (旭川実業・(北)北海道)	松王 峰代子 (山陽女子・岡山)	貴田 泉 (聖ウルスラ学院・宮城)
第22回 1993年度 (平成5年度) 愛知県大府市 大府市民体育館 1994年 (平成6年) 3月24日～3月27日	男子団体	常総学院 (茨城)	比叡山 (滋賀)	宇都宮南 (栃木)	上尾 (埼玉)
	女子団体	聖ウルスラ学院 (宮城)	常総学院 (茨城)	九州国際大付 (福岡)	四天王寺 (大阪)
	男子複	酒井 将之 中島 篤 (近江兄弟社・滋賀)	宮本 和宏 松嘉 勇輔 (不二越工業・富山)	下島 洋樹 高嶋 進 (常総学院・茨城)	小澤 旭 秋山 龍修 (九州共立大八幡・福岡)
	女子複	武富 いず美 田中 美保 (佐賀女子・佐賀)	三個 良子 加藤 真知子 (富山商業・富山)	渡辺 こず絵 中 麻依子 (前橋東・群馬)	佐々木 由美 木村 美和 (比叡山・滋賀)
	男子単	酒井 将之 (近江兄弟社・佐賀)	山田 英孝 (上尾・埼玉)	神谷 仁士 (高岡工業・富山)	秋山 龍修 (九州共立大八幡・福岡)
	女子単	山田 潤子 (高岡女子・富山)	田中 美保 (佐賀女子・佐賀)	吉武 由加里 (九州国際大付・福岡)	市橋 美紀 (四條畷学園・大阪)
第23回 1994年度 (平成6年度) 埼玉県上尾市 上尾運動公園体育館 1995年 (平成7年) 3月25日～3月28日	男子団体	常総学院 (茨城)	比叡山 (滋賀)	金沢市立工業 (石川)	八代東 (熊本)
	女子団体	金沢向陽 (石川)	高岡女子 (富山)	精華女子 (福岡)	埼玉栄 (埼玉)
	男子複	平山 卓哉 福島 毅之 (関東第一・東京)	中村 憲尚 増田 敏雄 (上尾・埼玉)	青木 孝徳 山田 浩史 (常総学院・茨城)	徳坂 渉 舩田 圭太 (金沢市立工業・石川)
	女子複	山崎 雅美 梶原 景子 (昭和女子・大分)	吉富 明子 大石 瞳 (精華女子・福岡)	渡辺夕子 斎藤 和美 (日本橋女学館・東京)	標 千春 本田 恵 (千葉学園・青森)
	男子単	松本 徹 (比叡山・滋賀)	中村 憲尚 (上尾・埼玉)	青木 孝徳 (常総学院・茨城)	馬木 智一 (札幌第一・(南)北海道)
	女子単	山田 潤子 (高岡女子・富山)	大坂 千尋 (常総学院・茨城)	井川 里美 (埼玉栄・埼玉)	岩松 絵理子 (旭川実業・(北)北海道)
第24回 1995年度 (平成7年度) 北海道札幌市 北海道立札幌中島 体育センター別館 1996年 (平成8年) 3月24日～3月27日	男子団体	常総学院 (茨城)	札幌第一 ((南)北海道)	八代東 (熊本)	上尾 (埼玉)
	女子団体	熊本信愛女学院 (熊本)	札幌静修 ((南)北海道)	旭川実業 ((北)北海道)	精華女子 (福岡)
	男子複	尾形 悟史 藤田 真人 (常総学院・茨城)	川口 馨士 杉島 学 (比叡山・滋賀)	佐藤 祐亮 三上 裕司 (札幌第一・(南)北海道)	沈 逸文 竹俣 洋平 (尚志・福島)
	女子複	杉浦 美幸 永峰 弘子 (熊本信愛女学院・熊本)	井川 里美 岩脇 史 (埼玉栄・埼玉)	伴宏美 二瓶 志津香 (札幌静修・(南)北海道)	堀 哲子 奥村 亜紀代 (金沢向陽・石川)
	男子単	沈 逸文 (尚志・福島)	舩田 圭太 (金沢市立工業・石川)	大東 忠司 (八代東・熊本)	川口 馨士 (比叡山・滋賀)
	女子単	三宅 直子 (大分女子・大分)	森 かおり (九州国際大付・福岡)	堀 哲子 (金沢向陽・石川)	張 薇薇 (尚志・福島)



栄光のあと



回数、年度、開催地	種目	優 勝	準 優 勝	第 3 位	
第25回 1996年度 (平成9年度) 京都府長岡京市 長岡京記念文化会館 西山公園体育館 日向市民体育館 大山崎町体育館 1997年 (平成9年) 3月25日～3月28日	男子団体	上尾 (埼玉)	八代東 (熊本)	常総学院 (茨城)	金沢市立工業 (石川)
	女子団体	埼玉栄 (埼玉)	熊本中央女子 (熊本)	九州国際大付 (福岡)	日本橋女学館 (東京)
	男子複	第25回記念大会のため、個人戦は実施せず			
	女子複				
	男子単				
	女子単				
第26回 1997年度 (平成9年度) 東京都世田谷区駒沢 オリンピック公園体育館 オリンピック屋内体育館 1998年 (平成10年) 3月21日～3月24日	男子団体	八代東 (熊本)	九州国際大付 (福岡)	金沢市立工業 (石川)	比叡山 (滋賀)
	女子団体	精華女子 (福岡)	日本橋女学館 (東京)	金沢向陽 (石川)	高岡西 (富山)
	男子複	大東 真也 中村 寿史 (八代東・熊本)	桜井 勝仁 芦田 寛 (北越・新潟)	安徳 和哉 二宮 和敬 (高松商業・香川)	梅本 修平 松本 紘二 (比叡山・滋賀)
	女子複	末綱 聡子 赤尾 美代 (昭和女子・大分)	中内 景子 奥村 加恵 (九州国際大付・福岡)	向 恵子 田島 史子 (近江兄弟社・滋賀)	黒川 加奈子 戸城 千明 (香川中央・香川)
	男子単	平山 正史 (上尾・埼玉)	三上 紘由 (宮城県工業・宮城)	大東 真也 (八代東・熊本)	池田 信太郎 (九州国際大付・福岡)
	女子単	安城 美華 (四天王寺・大阪)	松尾 美穂子 (九州国際大付・福岡)	田上 千晴 (熊本信愛女学院・熊本)	寺本 悦子 (聖ウルスラ学院・宮城)
第27回 1998年度 (平成10年度) 岩手県岩手郡滝沢村 滝沢村総合公園体育館 1999年 (平成11年) 3月26日～3月29日	男子団体	関東第一 (東京)	八代東 (熊本)	比叡山 (滋賀)	札幌第一 (〔南〕北海道)
	女子団体	熊本信愛女学院 (熊本)	九州国際大付 (福岡)	金沢向陽 (石川)	埼玉栄 (埼玉)
	男子複	稲垣 翔悟 谷口 斉 (比叡山・滋賀)	垣内 大輔 岡野 史裕 (作新学院・栃木)	山下 淳 廣瀬 雅士 (金沢市立工業・石川)	茂見 祥平 山隈 芳章 (八代東・熊本)
	女子複	田上 千晴 松本 舞子 (熊本信愛女学院・熊本)	赤尾 美代 赤尾 亜希 (昭和女子・大分)	高木 さやか 川島 彩 (滋賀女子・滋賀)	守屋 仁美 谷口 貴美 (山陽女子・岡山)
	男子単	佐藤 翔治 (関東第一・東京)	茂見 祥平 (八代東・熊本)	前田 文博 (高松商業・香川)	山下 淳 (金沢市立工業・石川)
	女子単	赤尾 美代 (昭和女子・大分)	謝 (本庄第一・埼玉)	田上 千晴 (熊本信愛女学院・熊本)	寺本 悦子 (聖ウルスラ学院・宮城)
第28回 1999年度 (平成11年度) 岐阜県各務原市 各務原市総合体育館 2000年 (平成12年) 3月25日～3月28日	男子団体	関東第一 (東京)	高岡工芸 (富山)	常総学院 (茨城)	八代東 (熊本)
	女子団体	埼玉栄 (埼玉)	滋賀女子 (滋賀)	長崎女子 (長崎)	県立岐阜商業 (岐阜)
	男子複	榎野 貴行 菊田 学 (常総学院・茨城)	守田 喬 斎藤 大吾 (九州国際大付・福岡)	早坂 幸平 石田 圭太 (札幌第一・〔南〕北海道)	川前 直樹 諸多 大輔 (柏原・大阪)
	女子複	佐野 志緒梨 金上 路子 (聖ウルスラ学院・宮城)	松田 友美 宇津 早也香 (長崎女子・長崎)	田井 紀子 梅津 知恵 (金沢向陽・石川)	下野 鈴佳 小椋 久美子 (四天王寺・大阪)
	男子単	榎本 良永 (比叡山・滋賀)	川前 直樹 (柏原・大阪)	早坂 幸平 (札幌第一・〔南〕北海道)	佐々木 翔 (関東第一・東京)
	女子単	楊 藕琳 (青森山田・青森)	広岡 まり香 (埼玉栄・埼玉)	小椋 久美子 (四天王寺・大阪)	後藤 愛 (県立岐阜商業・岐阜)



栄光のあと



回数、年度、開催地	種目	優 勝	準 優 勝	第 3 位	
第29回 2000年度 (平成12年度) 宮城県塩竈市 塩竈市体育館 2001年 (平成13年) 3月24日～3月27日	男子団体	関東第一 (東京)	埼玉栄 (埼玉)	水島工業 (岡山)	八代東 (熊本)
	女子団体	県立岐阜商業 (岐阜)	青森山田 (青森)	滋賀女子 (滋賀)	四天王寺 (大阪)
	男子複	劉 志遠 平田 典靖 (高岡工芸・富山)	斉藤 元伸 堤 敦史 (埼玉栄・埼玉)	岩脇 峰生 西浦 和広 (青森山田・青森)	森田 広貴 斉藤 篤史 (福岡大学付属大濠・福岡)
	女子複	楊 蘭琳 廣瀬栄理子 (青森山田・青森)	多谷 郁恵 早川 由希子 (滋賀女子・滋賀)	宇津 早也香 小森 美希 (長崎女子・長崎)	服部 麻衣 倉満 一美 (昭和女子・大分)
	男子単	劉 志遠 (高岡工芸・富山)	左村 正和 (八代東・熊本)	三上 真秀 (帯広大谷・北)北海道	紐 佳平 (青森山田・青森)
	女子単	対 晶 (高岡龍谷・富山)	小椋久美子 (四天王寺・大阪)	廣瀬 栄理子 (青森山田・青森)	多谷 郁恵 (滋賀女子・滋賀)
第30回 2001年度 (平成13年度) 長崎県長崎市 長崎県総合体育館 大村市体育文化センター 2002年 (平成14年) 3月23日～3月26日	男子団体	関東第一 (東京)	埼玉栄 (埼玉)	八代東 (熊本)	札幌第一 (南)北海道
	女子団体	青森山田 (青森)	埼玉栄 (埼玉)	九州国際大付属 (福岡)	県立岐阜商業 (岐阜)
	男子複	第30回記念大会のため、個人戦は実施せず			
	女子複				
	男子単				
	女子単				
第31回 2002年度 (平成14年度) 静岡県富士宮市 富士宮市体育館 2003年 (平成15年) 3月21日～3月24日	男子団体	埼玉栄 (埼玉)	関東第一 (東京)	八代東 (熊本)	比叡山 (滋賀)
	女子団体	星陵 (静岡)	熊本中央 (熊本)	聖ウルスラ学院 (宮城)	青森山田 (青森)
	男子複	高木 洋平 松本 久雄 (関東第一・東京)	黒田 俊明 中尾 祐介 (埼玉栄・埼玉)	多谷 公志 早川 賢一 (比叡山・滋賀)	比内 恭兵 佐藤 裕樹 (東興学園・青森)
	女子複	吉村 征美 前田 美順 (熊本中央・熊本)	伊東 可奈 梨木 春花 (金沢向陽・石川)	臼井 裕子 三輪 紗弥香 (岐阜商業・岐阜)	馬上 愛実 富島 道子 (上尾・埼玉)
	男子単	数野 健太 (比叡山・滋賀)	遠藤 大由 (小松原・埼玉)	川内 崇士 (青森山田・青森)	黒瀬 尊敏 (高岡工芸・富山)
	女子単	平山 優 (聖ウルスラ学院・宮城)	松尾 静香 (此花学院・大阪)	神 ゆかり (淑徳巣鴨・東京)	金森 裕子 (星陵・静岡)
第32回 2003年度 (平成15年度) 山口県山口市 山口市民会館 山口県新百年記念公園 山口県スポーツ文化センター 2004年 (平成16年) 3月25日～3月28日	男子団体	関東第一 (東京)	埼玉栄 (埼玉)	八代東 (熊本)	比叡山 (滋賀)
	女子団体	此花学院 (大阪)	青森山田 (青森)	金沢向陽 (石川)	札幌静修 (南)北海道
	男子複	早川 賢一 早崎 修平 (比叡山・滋賀)	三瓶 明 加納 翼 (札幌第一・南)北海道	安村 達二 竹内 雅明 (関東第一・東京)	辻井 悠介 山岡 悠二 (久居・三重)
	女子複	永野 陽子 工藤 亜紀 (札幌静修・南)北海道	岡 ひとみ 西 郁美 (熊本中央・熊本)	今別府 香里 大田 佳奈 (青森山田・青森)	松尾 静香 恵良 由里亜 (此花学院・大阪)
	男子単	遠藤 大由 (小松原・埼玉)	堀川 善生 (関東第一・東京)	佐伯 祐行 (水島工業・岡山)	高島 雅彦 (札幌第一・南)北海道
	女子単	松尾 静香 (此花学院・大阪)	岡 ひとみ (熊本中央・熊本)	関谷 真由 (九州国際大学付属・福岡)	今別府 香里 (青森山田・青森)



栄光のあと



回数、年度、開催地	種目	優 勝	準 優 勝	第 3 位	
第33回 2004年度 (平成16年度) 愛媛県松山市 松山市総合 コミュニティーセンター 2005年 (平成17年) 3月24日～3月27日	男子団体	埼玉栄 (埼玉)	水島工業 (岡山)	比叡山 (滋賀)	青森山田 (青森)
	女子団体	青森山田 (青森)	金沢向陽 (石川)	埼玉栄 (埼玉)	聖ウルスラ学院 (宮城)
	男子複	大滝 涼太 安田 敬之 (柏原・大阪)	三橋 智希 林 純司 (埼玉栄・埼玉)	松浦 翔 鈴木 大裕 (青森山田・青森)	斉藤 祐司 斉藤 真弘 (足羽・福井)
	女子複	浜中 麻亜子 樽野 恵 (金沢向陽・石川)	川西 ゆかり 岸本 真美 (香川中央・香川)	伊藤 小葉美 村山 絵理花 (聖ウルスラ学院・宮城)	江淵 愛美 金山 友萌 (高岡西・富山)
	男子単	佐伯 祐行 (水島工業・岡山)	高島 雅彦 (札幌第一・(南)北海道)	松川 直弘 (勝山・福井)	上田 拓馬 (埼玉栄・埼玉)
	女子単	藤井 瑞希 (青森山田・青森)	江淵 愛美 (高岡西・富山)	井上 春奈 (埼玉栄・埼玉)	奥 幸那 (県立岐阜商業・岐阜)
第34回 2005年度 (平成17年度) 福井県敦賀市 敦賀市総合運動公園体育館 2006年 (平成18年) 3月24日～3月27日	男子団体	埼玉栄 (埼玉)	八代東 (熊本)	柏原 (大阪)	勝山 (福井)
	女子団体	金沢向陽 (石川)	青森山田 (青森)	埼玉栄 (埼玉)	聖ウルスラ英智 (宮城)
	男子複	田児 賢一 松丸 一輝 (埼玉栄・埼玉)	園田 啓悟 嘉村 健士 (八代東・熊本)	川下 剛士 西澤 潤 (比叡山・滋賀)	松川 直弘 笹木 里司 (勝山・福井)
	女子複	藤井 瑞希 垣岩 令佳 (青森山田・青森)	樽野 恵 木村 唯菜 (金沢向陽・石川)	石川 育実 中原 唯衣 (伊勢崎清明・群馬)	伊藤 小葉美 村山 絵理花 (聖ウルスラ英智・宮城)
	男子単	田児 賢一 (埼玉栄・埼玉)	井谷 和弥 (柏原・大阪)	湯谷 亮介 (鳥取工業・鳥取)	武山 修三 (八代東・熊本)
	女子単	樽野 恵 (金沢向陽・石川)	野尻野 匡世 (尚志・福島)	藤井 瑞希 (青森山田・青森)	田村 千秋 (昭和学園・大分)
第35回 2006年度 (平成18年度) 北海道札幌市 北海道立総合体育センター 「きたえる」 2007年 (平成19年) 3月25日～3月28日	男子団体	埼玉栄 (埼玉)	八代東 (熊本)	関東第一 (東京)	比叡山 (滋賀)
	女子団体	青森山田 (青森)	越谷南 (埼玉)	聖ウルスラ学院英智 (宮城)	九州国際大学付属 (福岡)
	男子複	第35回記念大会のため、個人戦は実施せず			
	女子複				
	男子単				
	女子単				
第36回 2007年度 (平成19年度) 大分県日田市 日田市総合体育館 昭和学園体育館 2008年 (平成20年) 3月24日～3月27日	男子団体	埼玉栄 (埼玉)	比叡山 (滋賀)	東大阪大学柏原 (大阪)	関東第一 (東京)
	女子団体	聖ウルスラ学院英智 (宮城)	青森山田 (青森)	埼玉栄 (埼玉)	とわの森三愛 ((南)北海道)
	男子複	矢部 拓也 村上 俊 (比叡山・滋賀)	千京 尚将 川西 俊也 (勝山・福井)	辻 博明 新 浩平 (金沢市立工業・石川)	北島 翼 中野 忠昭 (青森山田・青森)
	女子複	高橋 礼華 松友 美佐紀 (聖ウルスラ学院英智・宮城)	橋本 由衣 米元 小春 (青森山田・青森)	西 友里 久後 あずみ (四天王寺・大阪)	村岡 尚美 横山 めぐみ (八代白百合・熊本)
	男子単	和田 周 (埼玉栄・埼玉)	木戸 道治 (関東第一・東京)	末松 純 (福岡大大濠・福岡)	千京 尚将 (勝山・福井)
	女子単	三谷 美菜津 (金沢向陽・石川)	松友 美佐紀 (聖ウルスラ学院英智・宮城)	橋本 由衣 (青森山田・青森)	山本 しずか (加古川東 兵庫)



栄光のあと



回数、年度、開催地	種目	優 勝	準 優 勝	第 3 位	
第37回 2008年度 (平成20年度) 新潟県新潟市 東総合スポーツセンター 2009年 (平成21年) 3月24日～3月27日	男子団体	埼玉栄 (埼玉)	八代東 (熊本)	関東第一 (東京)	札幌第一 ((南) 北海道)
	女子団体	聖ウルスラ学院英智 (宮城)	青森山田 (青森)	新潟青陵 (新潟)	埼玉栄 (埼玉)
	男子複	星野 翔平 小林 晃 (埼玉栄・埼玉)	尾野 拓郎 佐久間 浩平 (札幌第一・(南)北海道)	渡邊 達哉 定宗 隆一郎 (日章学園・宮崎)	丸尾 亮太郎 中村 太郎 (伊勢崎清明・群馬)
	女子複	三谷 美葉津 平田 華梨 (金沢向陽・石川)	新玉 三郷 城口 優里花 (名経大市郷・愛知)	山田 真央 神中 成緒 (埼玉栄・埼玉)	牧野 美咲 山本 紗椰 (四天王寺・大阪)
	男子単	渡邊 達哉 (日章学園・宮崎)	大森 康平 (富岡・福島)	間瀬 俊介 (関東第一・東京)	尾野 拓郎 (札幌第一・(南)北海道)
	女子単	松友 美佐紀 (聖ウルスラ学院英智・宮城)	三谷 美葉津 (金沢向陽・石川)	古西 佳那子 (高岡西・富山)	福万 尚子 (樟蔭東・大阪)
第38回 2009年度 (平成21年度) 埼玉県熊谷市 熊谷緑ヶ丘文化公園体育館 影の国くまがやドーム 2010年 (平成22年) 3月25日～3月28日	男子団体	埼玉栄 (埼玉)	岡崎城西 (愛知)	東大阪大学柏原 (大阪)	高松第一 (香川)
	女子団体	聖ウルスラ学院英智 (宮城)	樟蔭東 (大阪)	埼玉栄 (埼玉)	青森山田 (青森)
	男子複	竹内 宏気 竹内 義憲 (埼玉栄・埼玉)	大越 泉 古賀 輝 (埼玉栄・埼玉)	白川 拓磨 西條 賢也 (帝広大谷・(北)北海道)	吉森 司 南 淳也 (金沢市立工業・石川)
	女子複	田中 志穂 市丸 美里 (青森山田・青森)	高橋 沙也加 古西 佳那子 (高岡西・富山)	庄山 葵 渡辺 梨沙 (札幌静修・(南)北海道)	脇野 利奈 今野 あゆみ (聖ウルスラ英智・宮城)
	男子単	竹内 宏気 (埼玉栄・埼玉)	和田 治久 (埼玉栄・埼玉)	山本 皓策 (札幌第一・(南)北海道)	染木 俊寛 (八代東・熊本)
	女子単	高橋 沙也加 (高岡西・富山)	中村 梨沙 (埼玉栄・埼玉)	下田 菜都美 (樟蔭東・大阪)	井田 詩織 (鳥取敬愛・鳥取)
第39回 2010年度 (平成22年度) 和歌山県和歌山市 和歌山ビッグホエール 2011年 (平成23年) 3月25日～3月28日	男子団体	東北大震災のため、大会中止			
	女子団体				
	男子複				
	女子複				
	男子単				
	女子単				
第40回 2010年度 (平成23年度) 広島県広島市 広島県立総合体育館 広島グリーンアリーナ 2012年 (平成24年) 3月24日～3月27日	男子団体	第40回記念大会のため、個人戦は実施せず			
	女子団体				
	男子複				
	女子複				
	男子単				
	女子単				

平成23年度第40回記念全国高等学校選抜バドミントン大会実施要項

1. 主 催 (公財) 日本バドミントン協会 (財) 全国高等学校体育連盟
2. 後 援 文部科学省 広島県 広島県教育委員会 (財) 広島県体育協会
広島県高等学校体育連盟 広島市 広島市教育委員会
中国新聞社、NHK広島放送局、中国放送、広島テレビ、テレビ新広島
広島ホームテレビ
3. 主 管 広島県バドミントン協会 (財) 全国高等学校体育連盟バドミントン専門部
広島県高等学校体育連盟バドミントン専門部
4. 期 日
 - (1) 開会式 平成24年3月24日(土) 16時00分～
 - (2) 競 技 平成24年3月25日(日)～27日(火) 3日間
 - (3) 閉会式 平成24年3月27日(火) 競技終了後
5. 会 場
 - (1) 開会式 広島県立総合体育館「グリーンアリーナ」
(広島市中区基町4-1 TEL 082-228-1111)
 - (2) 競 技 広島県立総合体育館「グリーンアリーナ」
6. 種 目 学校対抗 男・女 各団体戦
7. 競技日程

期 日	時 間	内 容 (種目)	会 場
3月25日(日)	9時00分	学校対抗 予選リーグ	広島県立総合体育館 「グリーンアリーナ」
3月26日(月)	9時30分	学校対抗 決勝トーナメント 1回戦・2回戦	広島県立総合体育館 「グリーンアリーナ」
3月27日(火)	9時30分	学校対抗 決勝トーナメント 準決勝・決勝 表彰式・閉会式	広島県立総合体育館 「グリーンアリーナ」

8. 競技規則
 - (1) 平成23年度(公財)日本バドミントン協会競技規則、同大会運営規程及び同公認審判員規程による。
9. 競技方法

学校対抗(団体戦)

 - ア 予選はリーグ戦方式で行い、本戦はトーナメント戦方式で実施する。ただし、3位決定戦は行わない。
 - イ 予選は3～4チームでリーグ戦を行い、1位のチームは本戦に出場できる。
 - ウ ダブルス2組・シングルス3名で行い、試合順序はダブルス1・ダブルス2・シングルス1・シングルス2・シングルス3で実施する。なお、シングルス1出場者以外は、ダブルスとシングルスを兼ねて出場することができる。
 - エ 1対抗戦は、3マッチ先取とする。
 - オ 監督・コーチ・マネージャーの変更は、大会事務局に所定の変更届出用紙で提出する。ただし、追加は認めない。

カ 選手の変更は、学校長及び各都道府県高等学校体育連盟会長の承認を得て、大会事務局に所定の変更届出用紙で提出する。

キ 上記 9. オ・カについては、監督会議開始前（監督会議受付でも可）までとする。

10. 引率責任者及び監督・コーチについて

(1) 引率責任者は、校長の認める当該校の職員とする。

(2) 監督・コーチは、校長の認める指導者とし、それが外部指導者の場合は傷害・賠償責任保険（スポーツ安全保険等）に必ず加入することを条件とする。

11. 使用用器具

平成 23 年度（公財）日本バドミントン協会検定・審査合格用器具及び第 1 種検定合格水鳥球を使用する。

12. 参加資格

(1) 選手は、学校教育法第 1 条に規定する高等学校（中等教育学校後期課程を含む）に在籍する生徒で、都道府県高等学校体育連盟に加盟し、全国大会の参加資格を得たものとする。

(2) 監督・コーチ・マネージャー・選手は、（公財）日本バドミントン協会に申込期限までに平成 23 年度会員登録を完了したものとする。

(3) 年齢は、平成 5（1993）年 4 月 2 日以降に出生のもので、1・2 学年に在学しているものとする。ただし、出場は同一競技 2 回までとし、同一学年での出場は 1 回限りとする。

(4) チーム編成において、全日制課程・定時制課程・通信制課程の生徒による混成は認めない。

(5) 統廃合の対象となる学校については、当該校を含む合同チームによる大会参加を認める。

(6) 転校後 6 ヶ月未満のものは参加を認めない。（外国人留学生もこれに準ずる。）ただし、一家転住等やむを得ない場合は、各都道府県高等学校体育連盟会長の認可があれば、この限りではない。

(7) 出場する選手は、あらかじめ健康診断を受け、在学する学校の校長及び所属する都道府県高等学校体育連盟会長の承認を必要とする。

(8) 参加資格の特例

ア 上記 12. (1) (2) に定める生徒以外で、当該競技要項により本大会参加資格を満たすと判断され、都道府県高等学校体育連盟が推薦した生徒について、別途に定める規定に従い大会参加を認める。

イ 上記 12. (3) のただし書きについては、学年の区分を設けない課程に在籍する生徒の出場を、同一競技 2 回限りとする。

【大会参加資格の別途に定める規定】

1 学校教育法第 72 条、115 条、124 条及び 134 条の学校に在籍し、都道府県高等学校体育連盟の大会に参加を認められた生徒であること。

2 以下の条件を具備すること。

(1) 大会参加を認める条件

ア （財）全国高等学校体育連盟の目的及び永年にわたる活動を理解し、それを尊重すること。

イ 参加を希望する専修学校及び各種学校にあっては、学齢、修業年限ともに高等学校と一致していること。また、連携校の生徒による混成は認めない。

ウ 各学校にあっては、都道府県高等学校体育連盟の予選会から出場が認められ、全国大会への出場条件が満たされていること。

エ 各学校にあっては、部活動が教育活動の一環として、日常継続的に責任ある顧問教員の指導のもとに適切に行われており、活動時間等が高等学校に比べて著しく均衡を失っていない、運営が適切であること。

(2) 大会参加に際し守るべき条件

ア 全国高等学校総合体育大会開催基準要項を遵守し、競技種目大会申し合わせ事項等に従うとともに、大会の円滑な運営に協力すること。

イ 大会参加に際しては、責任ある教員が引率するとともに、万一の事故の発生に備えて傷害保険に加入しておくなど、万全の事故対策を講じておくこと。

ウ 大会開催に要する経費については、応分の負担をすること。

13. 参加制限

(1) 学校対抗（団体戦）

ア 参加チーム数

（ア）各都府県は、男女共、1チームとする。

（イ）北海道は、男女共、道南、道北より各1チームとする。

（ウ）開催県（広島県）は、男女共、1チームを増やすことができる。

イ チーム編成

監督1名、コーチ1名、マネージャー1名、選手5名以上7名とする。

また、5名を欠いた場合はチームとして認めない。（同一校で男女出場する場合は、それぞれに別の監督をつけること。）

(2) 外国人留学生

学校対抗（団体戦）

申し込みは2名以内とし、1対抗戦の出場は、その出場人数（1名または2名）に関わらず、1試合とする。

(3) マネージャー

マネージャーは、当該校の職員または生徒とする。

14. 参加申込

(1) 申込書類

ア 参加申込書 2部（正・副）

(2) 申込方法

ア 所定の様式により3部（正・副・控）作成し、各学校ごとに、2部（正・副）を下記宛に書留郵便で申し込むこと。（控は学校控え）

イ 申込みの際には、「第40回記念全国高等学校選抜バドミントン大会参加申込書在中」と封筒に朱書する。

(3) 申込期限

平成24年2月17日（金）必着

(4) 申込場所

〒735-0004 広島県安芸郡府中町山田五丁目1-1

安芸府中高等学校 内

第40回記念全国高等学校選抜バドミントン大会実行委員会

事務局 赤川 雅美 宛

TEL 082-282-5311 FAX 082-282-5306

15. 参加料

(1) 参加料

ア 学校対抗（団体戦）1チーム 35,000円

(2) 納入方法

ア 参加申し込みと同時に、下記口座に振り込むこと。

イ 振込先

指定銀行	広島銀行 宮内支店（ミヤウチシテン）店番074
口座番号	普通口座 3113258
口座名義	第40回記念全国高等学校選抜バドミントン大会 実行委員会事務局 会計 世並 征之

16. 表 彰

学校対抗（団体戦）

- ア 男子及び女子の優勝校に、（公財）日本バドミントン協会杯を授与する。
 - イ 男子及び女子の優勝校に、（財）全国高等学校体育連盟バドミントン専門部優勝旗を授与する。
 - ウ 男子及び女子の優勝校に、（財）全国高等学校体育連盟バドミントン専門部盾を授与する。
 - エ 男子及び女子の準優勝校に、（財）全国高等学校体育連盟バドミントン専門部杯を授与する。
 - オ 男子及び女子とも3位までの入賞チームに賞状を授与する。
 - カ 男子及び女子の優勝チームに、（公財）日本バドミントン協会メダルを授与する。
 - キ 男子及び女子の2位、3位のチームに、広島県バドミントン協会メダルを授与する。
- ※ 優勝杯、優勝旗、優勝盾、準優勝杯は、持ちまわりとする。

17. 宿 泊

別紙「宿泊要項、宿泊申込書等」を参照のこと。詳細については、各学校宛てに連絡する。

18. 組み合わせ

- （1）（公財）日本バドミントン協会及び（財）全国高等学校体育連盟バドミントン専門部の責任において行う。
- （2）組み合わせ抽選は、開会式後、選手によって行う。

19. 諸会議

会 議 名	日 時	場 所
監督会議	3月24日(土) 14時00分	広島県立総合体育館「グリーンアリーナ」大会議室

20. 連絡事項

（1）服装

- ア 競技時の服装は、相手または観客に不快な感じを与えないようなウェア、シューズを着用すること。色付きの着衣を使用する場合及びシューズは、（公財）日本バドミントン協会審査合格品とする。
- イ 上衣の背面中央に必ず高等学校名及び都道府県名を日本文字で明記し、文字の色は上衣に鮮明に映えるものとする。目立たない場合には、ゼッケンを付けてもらう場合もある。
【上段：学校名（やや大きく）、下段：都道府県名】
ゼッケンを使用する場合、白の布地で縦15cm・横30cmの大きさを基準とする。
（ゼッケンの場合の文字の色は、黒色または濃紺色とする。）

（例）

30cm

学 校 名 都道府県名	15cm
----------------	------

ウ 開会式・閉会式に参加するときの服装は、競技時の服装に準ずる。

（2）応急処置

競技時の障害、疾病等の応急処置は主催者側で行うが、その後の責任は負わない。なお、参加者は、健康保険証を持参すること。

（3）プログラムの無償配布

学校対抗（団体戦） 出場チーム（監督を含む） 3部

（4）その他

- ア 出場者は、必ず当該引率責任者によって引率され、引率責任者は（財）全国高等学校体育連盟「大会参加者心得」を精読の上、事前に生徒指導の万全を期するとともに出場者の行動に対して責任を負うものとする。

イ 部旗・応援旗の使用については、大きくないものとする。

ウ 練習会場については、下記のとおりとする。

日	時	場	所
3月23日(金)	13時00分～17時00分	広島県立総合体育館	「グリーンアリーナ」
3月24日(土)	9時00分～13時00分	広島県立総合体育館	「グリーンアリーナ」

エ 開会式については、後日配布する「開会式要項」を参照のこと。

オ その他の連絡・注意事項については、後日配布する「連絡事項」を参照のこと。

カ 問い合わせ先

〒735-0004 広島県安芸郡府中町山田五丁目1-1
安芸府中高等学校 赤川 雅美
TEL 082-282-5311 FAX 082-282-5306

21. 備考

(1) 個人情報の取り扱いについて

大会参加に際して提供される個人情報は、本大会活動に利用するものとし、これ以外の目的に利用することはありません。

(2) (公財)日本バドミントン協会環境委員会よりお願い

ア 開催地のゴミの分別収集に協力して下さい。

イ 宿泊先の部屋から出るときはエアコン、テレビ、ライトのスイッチを消して下さい。

ウ マイ歯ブラシを持参して大会に参加して下さい。

「第40回記念全国高等学校選抜バドミントン大会」参加における 個人情報、及び肖像権に関わる取り扱いについて

財団法人全国高等学校体育連盟バドミントン専門部
第40回記念全国高等学校選抜バドミントン大会実行委員会

(財)全国高等学校体育連盟バドミントン専門部及び第40回記念全国高等学校選抜バドミントン大会実行委員会は、大会参加申込書等を通じて取得される個人情報及び肖像権の取り扱いに関して以下のとおり対応します。

1 参加申込書に記載された個人情報の取り扱い

- (1) 大会プログラムに掲載されます。
- (2) 競技会場内でアナウンス等により紹介されることがあります。
- (3) 競技会場内外の掲示板等に掲載されることがあります。

2 競技結果（記録）等の取り扱い

- (1) 実行委員会内の記録担当より公開されます。
- (2) 認められた報道機関等により、新聞・雑誌及び関連ホームページで公開されます。
- (3) 大会プログラム掲載の個人情報とともに、実行委員会が作成する大会報告書（以下「報告書」という。）に掲載されます。
- (4) 優勝及び上位入賞結果（記録）等は、次年度以降の大会プログラムに掲載されます。

3 肖像権に関する取り扱い

- (1) 認められた報道機関等が撮影し写真が、新聞・雑誌・報告書・ホームページ等で公開されることがあります。
- (2) 認められた報道機関が撮影した映像が中継または録画放映されることがあります。また、DVD等に編集され、配布されることがあります。
- (3) この他、(財)全国高等学校体育連盟の許可にもとづき、記念写真等が販売されることがあります。

4 実行委員会としての対応について

- (1) 取得した個人情報を上記利用目的以外に使用することはありません。
- (2) 参加申込書の提出により、上記取り扱いに関するご承諾をいただいたものとして、対応させていただきます。
- (3) 個人情報等の掲載または公開等に関してのご質問は、(財)全国高等学校体育連盟バドミントン専門部または第40回記念全国高等学校選抜バドミントン大会実行委員会事務局までご連絡下さい。

連絡先・問い合わせ先

(財)全国高等学校体育連盟バドミントン専門部事務局
長野県田川高等学校 新井 研二
TEL 0263-86-3000
第40回記念全国高等学校選抜バドミントン大会実行委員会事務局
代表 安芸府中高等学校 赤川 雅美
TEL 082-282-5311

祝

第40回全国高等学校選抜 バドミントン大会

選手の皆様のご健闘を
お祈りいたします。

広島県実業団バドミントン連盟

会 長 西 村 健 二
理事長 住 岡 照 行

広島ガス 広島市役所 海洋電子広島 三菱重工広島
JFEスチール 三菱電機福山 ローツェ リョービ 中国電力
内海造船 マツダ

祝

第40回記念全国高等学校 選抜バドミントン大会

選手の皆様のご健闘をお祈りいたします

がんばれ！ 広島県選手団！

清水ヶ丘高等学校！

2つの学校にそれぞれのスタイル あなたのニーズにあった学園生活を約束します
学校法人 清水ヶ丘学園

通学に便利で閑静な立地 清水ヶ丘で快適な学園生活を過ごしませんか



清水ヶ丘高等学校

<http://shimizugaoka.jp>

【女子】普通科・商業科

Tel. 0823-23-1520

女子教育の理念のもと地域社会に貢献します

- ◆進路にあわせて選べる2学科3つのコース
- ◆少人数の特進Aコース 習熟度別授業の進学Bコース
- ◆資格を取得し社会の即戦力を育てる商業科



呉青山中学・高等学校

<http://kureaoyama.ed.jp>

【男女共学】中高一貫 普通科

Tel. 0823-32-1721

中高一貫の進学校としてチャレンジします

- ◆少人数のクラス編成で難関校突破
- ◆高校からは文系・理系・医歯薬のコース選択
- ◆2011年度国公立大学合格者25名（卒業生40名）

学校法人 清水ヶ丘学園 理事長 坪川 禮巳 広島県呉市青山町2番1号 Tel. 0823-22-0012

祝

第40回記念全国高等学校選抜バドミントン大会

みせろ！
安芸府魂！

自主自立
好学愛知
心身錬磨

広島県立安芸府中高等学校
バドミントン部保護者会

発電する給湯器。
エネファーム



ENE-FARM

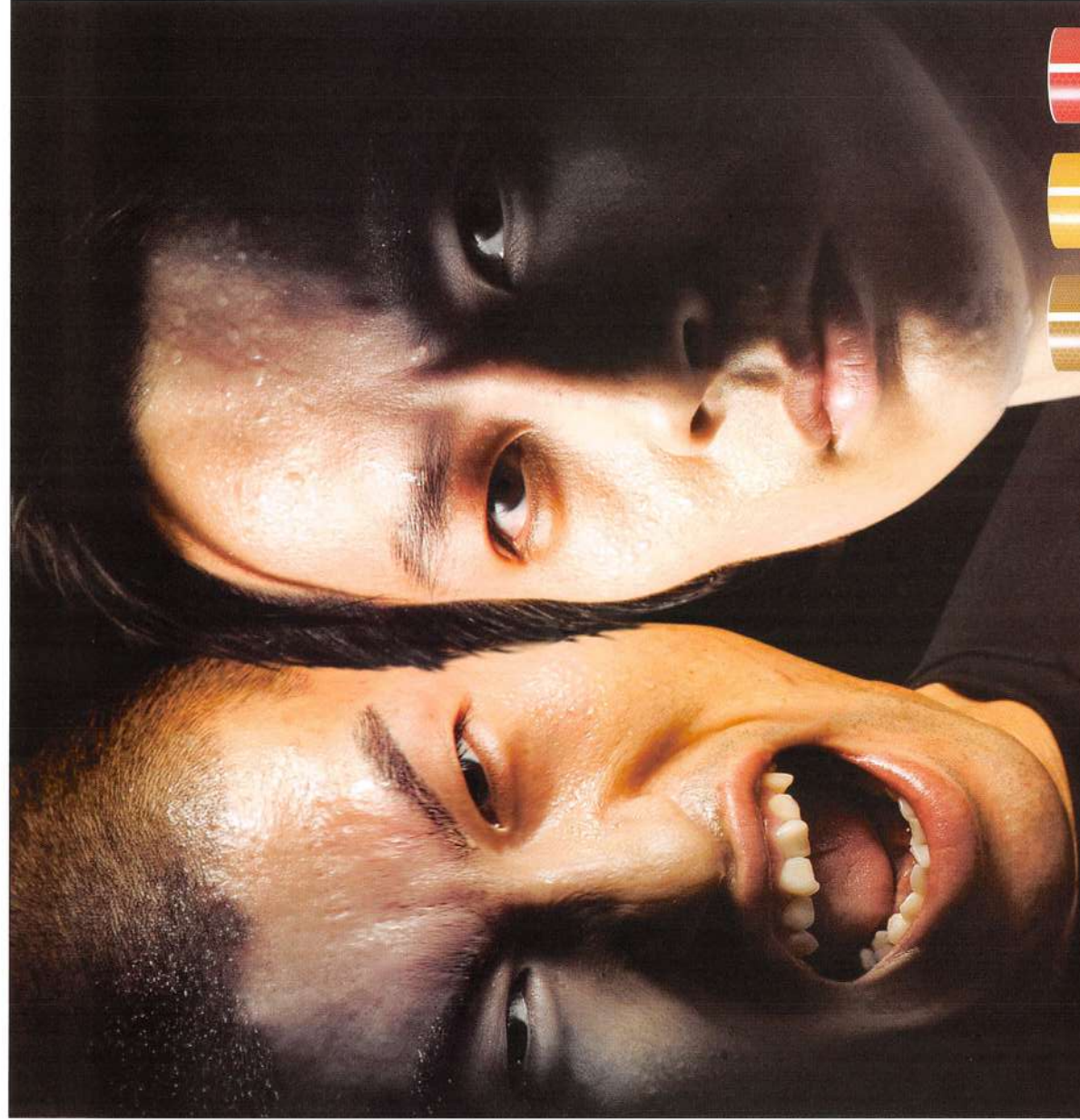
ガスで
電気とお湯を、
一度につくる。
無駄がない。

ガ
流でいこう。



広島ガス

広島ガス株式会社 広島市南区皆実町2丁目7-1 TEL082-251-2151 <http://www.hiroshima-gas.co.jp/>



SWISS
OPEN[®]

使用球

TOUR SHUTTLE 100
ツアーシャトル 第一種検定合格球
MADE IN CHINA

¥4,095
(本体価格: ¥3,900)

PRO SHUTTLE 80
プロシャトル 第二種検定合格球
MADE IN CHINA

¥3,675
(本体価格: ¥3,500)

TEAM SHUTTLE 60

チームシャトル 練習球

MADE IN CHINA

¥2,415
(本体価格: ¥2,300)

Wilson[®]

MORE WIN.[™]



light makes fast

軽さ、それは速さ。



adizero
adidas.jp / badminton

adizero BD Feather

アディゼロ BD フェザー

横安定性

3D Stabilizer

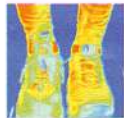
アッパーサイドをホールドしてバドミントンのフットワークで特に大切な横安定性をしっかり確保。



空冷システム

CLIMA COOL

足を360度全方向からクーリングダウンする「クライマクール」テクノロジー搭載で疲労を軽減、持久力をアップ。



耐摩耗性

adiTUFF

つま先は「アディタフ」仕様で耐摩耗性を強化。



バドミントンプレイヤーと共に創造するプロショップ!!

信頼と実績でお届けします

日本バドミントン専門店会加盟店

全国53加盟店、総店舗数90店舗、当加盟店はバドミントンに関して熟知しているプロのスタッフやアドバイザーが皆様のご来店をお待ちしております。個人の技術相談、地域の活性化から日本バドミントン界のレベルアップまで日本バドミントン専門店会はお手伝いさせていただきます。



ご注文は最寄りの加盟店・Webショップで!!

Webショップで、ご注文

<http://www.badminton-psu.com>

上記にアクセスして頂きカタログ又はホームページから商品をお選びください。

日本バドミントン専門店(株)ネットショップでは常時、加盟店の協力でアウトレット商品・廃盤品等のお買い得商品を掲載しております。又、新製品の情報・販売も素早く対応しておりますので来店をお待ちしております。

携帯でも注文が出来ます

携帯へURLをメールで送るQRコードで簡単にアクセスできます。



FAXで、ご注文

カタログ又はホームページから商品を選んで頂きFAX専用発注書に必要事項をご記入下さい。



最寄りの加盟店、又は日本バドミントン専門店会Webショップ迄、FAXして下さい。

FAX番号

0774-32-1041

お電話でのご注文



お気軽に最寄りの加盟店迄、お問い合わせ下さい。



北海道ブロック

ラケットショップガワラレ親店	TEL.011-271-3855 FAX.011-290-1668
ラケットショップガワラレ厚別店	TEL.011-896-4055 FAX.011-896-4077
スポーツプラス	TEL.0155-23-9193 FAX.0155-23-9194
イトーススポーツ	TEL.0166-32-1788 FAX.0166-34-8989
クラウン商会	TEL.0143-43-1006 FAX.0143-45-4858

東北ブロック

ラケットショップ ササキ	TEL.0178-45-0028 FAX.0178-45-0180
プロショップ アオモリ	TEL.0177-777-0239 FAX.0177-777-0243
ラケットハウス OISPO	TEL.0197-25-6823 FAX.0197-25-6864
ラケットショップ 広瀬	TEL.022-265-0778 FAX.022-262-6103
ラケットショップ 広瀬 泉店	TEL & FAX.022-375-2255
ラケットショップ 広瀬 泉岡店	TEL.019-438-1161 FAX.019-437-6170
ラケットショップ 山形	TEL.023-643-6236 FAX.023-643-6267
リトルビル	TEL.024-934-5642 FAX.024-934-5740
千秋スポーツ	TEL.018-883-1151 FAX.018-883-1153

関東ブロック

ラケットショップ SWING	TEL & FAX.029-824-0097
ラケットショップ キャンピオ大宮店	TEL.048-643-5865 FAX.048-645-2295
ラケットショップ キャンピオ柏店	TEL.04-7166-7756 FAX.04-7164-5469
ラケットハウスグリップ	TEL & FAX.048-644-3115
ピークスポーツ千葉店	TEL & FAX.043-253-1103
ピークスポーツ鎌倉店	TEL & FAX.03-3621-0255
ウエンプレー学芸大学本店	TEL.03-3716-2626 FAX.03-3719-3377
ウエンプレー渋谷店	TEL.03-3409-6622 FAX.03-3498-2829

ウエンプレー池袋店	TEL.03-5952-7070 FAX.03-5952-6677
ウエンプレー秋葉原店	TEL.03-3259-2026 FAX.03-3258-2255
ウエンプレー藤沢店	TEL.0466-26-7272 FAX.0466-26-7559
ウエンプレー横浜店	TEL.045-317-5959 FAX.045-317-5959
ウエンプレー新百合ヶ丘店	TEL.044-965-4411 FAX.044-965-4224
ミノヤスポーツ	TEL.03-3652-1505 FAX.03-3652-1506
RBTイチムラ	TEL.03-3683-2963 FAX.03-3689-2963
ラケットショップフジ沼田店	TEL.042-322-5626 FAX.042-324-9555
ラケットショップフジ沼田南店	TEL.0422-32-8844 FAX.0422-21-4617
ラケットショップフジ沼田北店	TEL & FAX.042-928-0288
ラケットショップフジ沼田東店	TEL.042-723-9555 FAX.042-723-8268
ラケットショップフジ沼田西店	TEL & FAX.0426-23-5191
ラケットショップフジ沼田南店	TEL.044-541-9555 FAX.044-541-9555
ラケットショップフジ沼田東店	TEL & FAX.0559-29-9666
ラケットショップフジ沼田西店	TEL & FAX.048-223-7444
ラケットショップフジ沼田南店	TEL & FAX.042-527-9554
ラケットショップフジ沼田北店	TEL.03-3900-9554
ラケットショップフジ沼田東店	TEL & FAX.046-234-9444
ラケットショップフジ沼田西店	TEL & FAX.042-700-9554
ハローダックススポーツ	TEL.045-711-7888 FAX.045-711-7887
ファミリースポーツ足利店	TEL & FAX.0284-72-7024
ファミリースポーツ太田店	TEL & FAX.0276-22-3822
ファミリースポーツ鶴林店	TEL & FAX.0276-75-0543
ファミリースポーツ小山店	TEL & FAX.0285-25-5586
ラケットショップ ミッキー	TEL.027-243-4267 FAX.027-221-7680

北信越ブロック

プロショップサイトウスポーツ	TEL.025-223-1959 FAX.025-224-1282
ラケットショップ 富山	TEL & FAX.076-493-2311
スポーツショップ マツダ	TEL.076-278-2848 FAX.076-278-2358
フレンドスポーツ商会	TEL.0776-25-3385 FAX.0776-22-2995
スポーツコバヤシ	TEL.0770-22-0204 FAX.0770-22-7355
マスカカスポーツ 中込店	TEL.0267-62-6707 FAX.0267-63-2169
マスカカスポーツ 佐久平店	TEL.0267-66-7070 FAX.0267-66-7071

東海ブロック

ラケットショップ ノナカ	TEL.052-741-3757 FAX.052-741-3901
オノダスポーツ	TEL.0544-26-3644 FAX.0544-26-4045

近畿ブロック

プロショップシャトル	TEL & FAX.077-568-0585
ラケットショップイチムラ大津	TEL & FAX.077-521-1964
B-WAY太田店	TEL.075-882-2799 FAX.075-882-2988
B-WAY宇治店	TEL.0774-21-5850 FAX.0774-21-6087
B-WAY長岡京店	TEL.075-951-9955 FAX.075-951-9966
B-WAY桃山店	TEL.075-604-2234 FAX.075-604-2244
B-WAY井田店	TEL.06-6599-2000 FAX.06-6599-2001
ラケットショップイチムラ	TEL.075-941-6018 FAX.075-911-1953
エバーラケット	TEL & FAX.072-443-5789

中国ブロック

フタバスポーツ	TEL.0859-44-5171 FAX.0859-44-4852
フタバスポーツ米子店	TEL.0859-38-5171 FAX.0859-38-4852
ラケットショップ ほしの	TEL & FAX.0852-28-5454

トッププロスポーツ岡山店	TEL.086-254-3419 FAX.086-254-3481
トッププロスポーツ西大寺店	TEL & FAX.086-943-9002
杉山スポーツ	TEL.083-263-3939 FAX.082-262-0790
ムネススポーツ	TEL.0833-41-0273 FAX.0833-44-2256
西広島スポーツ 本店	TEL.082-271-7211 FAX.082-271-0888
西広島スポーツ 段原店	TEL.082-256-5567 FAX.082-256-5568
西広島スポーツ 外務部	TEL.082-296-5655 FAX.082-296-6665

四国ブロック

イツキスポーツ	TEL & FAX.088-654-0353
プレイヤーズクラブ	TEL.087-835-2033 FAX.087-835-2045
ラケットショップハマナカ松山店	TEL.089-933-2366 FAX.089-932-2241
ラケットショップハマナカ新宮店	TEL & FAX.0897-34-9191
スポーツショップアットワーク	TEL.088-832-8939 FAX.088-832-8940

九州ブロック

スポーツ あいしん	TEL.093-3417-2162 FAX.093-328-3305
運動具屋	TEL.093-452-0111 FAX.093-452-0112
SSSスリーエス	TEL & FAX.092-671-1124
体育堂ラケットワークスWest	TEL & FAX.096-326-8132
スポーツショップバード	TEL & FAX.099-226-8778
ラケットショップアローエース鹿児島店	TEL & FAX.099-226-6362
ラケットショップアローエース福岡店	TEL & FAX.092-852-7250
ラケットショップアローエース長崎店	TEL & FAX.095-832-8069
グリーンズスポーツ	TEL.0956-31-0373 FAX.0956-31-7288
片岡スポーツ	TEL & FAX.0957-54-3725



**第40回記念
全国高等学校選抜
バドミントン大会**

**選手の皆様の
健闘を祈ります!!**

杉山スポーツ

〒732-0825 広島市南区金屋町2-6

TEL (082) 263-3939

FAX (082) 262-0790

キレイをオトコへ



ニキビも防いで
トコトン清潔!



WWW.OXYJF.COM

OXY PERFECT WASH

皮膚の清浄・殺菌 オキシパーフェクトウォッシュ(ロート薬用C洗顔AC)

●お問い合わせ/お客さま安心サポートデスク 東京:03-5442-6020 大阪:06-6758-1230(9:00~18:00 土・日・祝日を除く)ロート製薬株式会社 大阪市生野区隅西1丁目8番1号

OXYは高校生アスリートを応援しています。

あいたい。
あしたも
あしたも
あしたも

岡 本 甫 税 理 士 事 務 所

〒730-0853 広島市中区堺町一丁目7番12号 堺町クレスト2階
TEL:(082) 297-1711 FAX:(082) 297-1800

GET READY FOR SPEED

スピードに気をつけろ

NANORAY

スピードドライブで圧倒する

スピードタッチでコースを狙う

700RP 700FX

NEW ナノレイ700RP・700FX | ¥22,050 (本体価格 ¥21,000) | 日本製



心に刻まれる旅の思い出

まだ見ぬ土地の文化・遺産に触れ、そこで出会う人々との交流。その体験は一生の思い出として心に刻まれます。仲間との友情を深め、見聞を広める若い日の旅は、人生の大切な宝資源です。近畿日本ツーリストグループは、「修学旅行」を通して思い出づくりのお手伝いをしています。お客様の 感動×笑顔×信頼=私たちの喜びです



knt!
近畿日本ツーリスト

カタチにします。と君の夢・希望・未来・おもてなし

www.knt.co.jp

***** 祝 *****

第 40 回

全国高等学校選抜バドミントン大会

参加される選手の皆さんのご健闘と
本大会の成功をお祈りします

公益財団法人天野スポーツ振興財団は本大会の趣旨に賛同し応援します

この法人は、「スポーツ振興に関する事業を行い、広島県内(特に県東部)におけるスポーツの普及や発展に寄与すること」を目的として、昭和 60 年(1985 年)に故天野辰雄が私財を投じて設立しました。

平成 23 年(2011 年)4 月 1 日付けにて、公益法人制度改革のもと公益認定を受け「公益財団法人天野スポーツ振興財団」と改称しました。引き続き、広島県内(特に福山市とその周辺)において下記事業を展開します。

目的) スポーツ振興に関する事業を行い、スポーツの普及や心身の健全な育成と発展に寄与し豊かな人間性を涵養する。

事業) 各種スポーツ大会やスポーツ振興に関する教室・講演会の開催など、スポーツの普及や心身の健全な育成と発展に関する事業を実施する個人又は団体、並びに全国大会などへ出場する個人又は団体への経済的支援(助成)を行うとともに、各種スポーツ大会において優秀な成績をあげた個人又は団体、並びにスポーツの普及や心身の健全な育成と発展に貢献した個人又は団体を顕彰(表彰)する。

Amano Sports Foundation

公益財団法人天野スポーツ振興財団



〒721-0974 広島県福山市東深津町四丁目 9 番 20 号

TEL 084-932-7588 FAX 084-932-7589

URL <http://www.amano-sports.or.jp>

E-mail amano_sports_shinkoukai@yahoo.co.jp

祝

第40回全国高等学校選抜バドミントン大会

広島選手団の皆様の
ご健闘をお祈りいたします。

BADMINTON PROSHOP

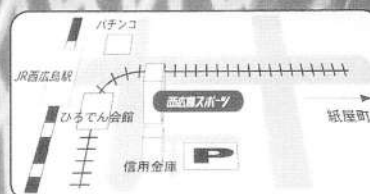
西広島スポーツ

TEL: 082(271)7211

広島市西区己斐本町1-17-15

営業時間 平日 10:00~20:00 土曜 9:00~20:00

定休日 水曜日 日曜・祝日 9:00~19:00



DyDo
Drink Message

深味に
ハマりましたね。



あなたを、満たす。デミタス



次世代のテクノロジーを体感せよ。

HAND SENSORS ハンドセンサス 特許出願中

- ◎3ヶ所のフレーム内部に、ゴーセン独自のEVA素材を搭載。打球時のノイズ振動(コントロールを狂わせ、不快に感じさせる振動)のみを取り除き、まるで手で捕らえているかのようなクリアな打球感を実現。
- ◎手首や肘へのダメージを吸収し、長時間に亘るプレイによる疲労を軽減。

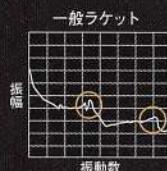


フレームトップ部分



フレーム4時・8時部分

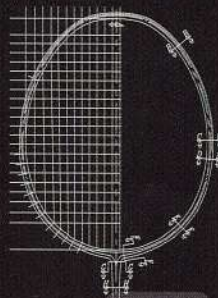
TRIVISTAと
一般ラケットの
振動減衰性比較
(ゴーセンのテストによる)



一般ラケット(フレーム内は全て空洞)に比べて、ノイズ振動が無くなっています。
(トゲゲの山部分)

ACCEL LAYOUT アクセルレイアウト

- ◎ラケット設計にゴーセン独自の質量配分を採用。グリップ周りと打球時の支点周りの慣性モーメントをそれぞれ最適化し、打球時のパワーを最大限に引き出すことが可能に。
- ◎特殊フレーム設計により、高い面安定性を実現。軽い振り抜きでありながら重く沈むスマッシュを実現。



BTV80

トライビスタ800 TRIVISTA 800

素材:ハイモジュラスカーボン、M30、EVA
カラー:オーロラグリーン (AG) 推奨テンション:20~27lbs
重量グリップサイズ:3U5 適応クロメット:AC43J

¥21,000 (本体価格¥20,000) フレーム価格(フルケース付)

	SOFT MED HARD						
FLEX	-3	-2	-1	0	+1	+2	+3
MEN'S	初級	中級	上級				
LADIES	初級	中級	上級				

NEW

TRIVISTA

HAPPY前掛け
 ～世界で1枚感動の贈り物～

敬老の日！ 海外へ！ 還暦に！ キッズ！！
 愛犬に！

伝統の前掛けがお好きな文字を入れて「1枚から」作れます！

 **Anything**
 Made in Japan

URL <http://www.anything.ne.jp/maekake/>

「前掛け」で検索しても出てきます！ Click!

〒184-0012 東京都小金井市中町 1-7-29 TEL 042-401-6982 FAX 042-401-6986

祝

第40回全国高等学校選抜バドミントン選手権大会

選手の皆様の健闘を祈ります！

勝利をめざしてハッスルプレーを！！

広島県教職員バドミントン連盟

会 長 吉 川 知 之
 役 員 一 同



感動のそばに、いつも。

●ご旅行のお申込み、ご相談は…

JTB中国四国 広島支店 TEL 082-542-2721 FAX 082-542-2738

祝

第40回全国高等学校選抜バドミントン大会

選手の皆様のご健闘をお祈りいたします

広島県レディースバドミントン連盟

五日市グリーンクラブ ウィンズ・アイ ウェンティース MMC 大竹フライヤーズ 海田K・B・B
祇園クラブ サーバス サマンサ CLBC シャトルママ スマッシュ スワンダッシュ ダックス
チェリース 西区同好会 広島エコークラブ 広島スウィング 広島フェローズ 福山MBC フレンス
フレンドリース ぶれんど ベアーズ マミーズ 三原クラブ レッツ呉バドミントンクラブ Y・シャトル



第 40 回記念全国高等学校選抜バドミントン大会

参加選手皆様のご健闘をお祈ります

三原市バドミントン協会

会 長

分野 達見

副会長

住好 健司

理事長

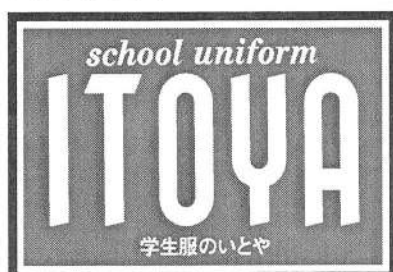
垣内 一男

副理事長

館野 正子

役員一同

服飾
FUKU SHU



株式会社 いとや

- 本 社・・・広島市中区本通2-7 TEL 248-1338
- 営業本部・・・広島市中区舟入川口町12-17 TEL 291-0030
- 本・支 店・・・本通店・アクアセンター街店・己斐店・舟入店・呉店
- 舟入工場・・・広島市中区舟入南2丁目3-24

学生服のほか企業ユニフォーム、ワーキングウェア、イベント用品等。



ISO 14001
JQA-EM2970 登録
ISO 14001 認証取得

あなたと、コンビニに、

FamilyMart

■呉清水一丁目店

〒737-0022 呉市清水1-6-21
TEL (0823)32-0626

■呉西中央店

〒737-0811 呉市西中央5-1-4
TEL (0823)20-6737

■呉焼山バイパス店

〒737-0903 呉市焼山西 3-6-50
TEL (0823)30-3112

電光石火の速さ！ 電光石火の速さ！ 未だ誰も体験したことのない ～ジーンマジック～

MMOA RACKETS TECHNOLOGY

XENE Magic

XENE POWER 16 / XENE POWER 17

MBR-16 ¥24,150 (本体¥23,000) MBR-17 ¥23,100 (本体¥22,000)

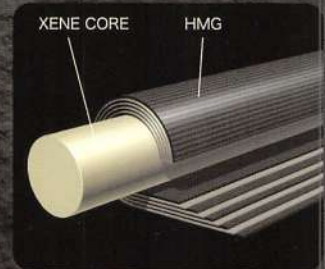


XENE POWER 16

XENE POWER 17

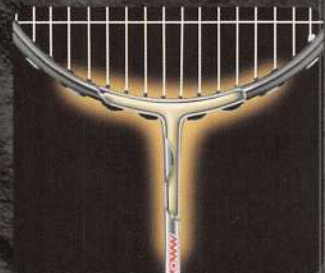
XENE CORE ジーンコア (SOLID RESIN CORE)

フレーム全体に特許樹脂素材を使用し、高圧、高温で固化させることによりヒッティング時のいやな振動、衝撃を低減する。それにより面安定性をより高め、フレーム全体の剛性も高める。



TORQUE OPTIMIZER トルクオプティマイザー

フレームとシャフトのジョイント部分に搭載し、ねじれを最適化する。ショット時に不安定になるフレームのねじれを最適化し面を安定させ、コントロールの精度をより高くする。



FCS(FLEX CONTROL STRUCTURE)-SHAFT フレックスコントロールストラクチャーシャフト

従来品が、手元側からしなるのに対してヘッド側でしなりを発生させる。ヘッドのかえりのスピードをアップさせることでクイックタッチを可能にする。



携帯版
www.badminton.co.jp/mobile/
PC版
www.badminton.co.jp

モア・ジャパン株式会社

TEL. 045-730-0495 FAX. 045-743-0392

取り扱い店募集中です。
どんな事でもお気軽にご相談下さい。

お問い合わせ先は、045-730-0495 e-mail : info@badminton.co.jp

または、下記のモア・スポーツ各店 (MMOA JAPAN NETWORK) へ！

北海道店	011-387-5950	新宮店	0735-21-0810	北九州店	093-692-8234
札幌店	011-299-3926	大阪店	06-6462-2211	長崎店	0957-43-1440
青森店	0172-34-6884	阪神店	0798-75-6608	熊本店	0968-62-7412
黒磯店	0287-63-6483	岡山店	086-293-3988	熊本南店	0965-33-9209
栃木店	0285-82-0466	四国店	087-844-8115	宮崎店	0985-73-7908
群馬店	0276-20-8830	番町店	087-813-1400	鹿児島店	099-251-0366
横浜店	045-716-1555	瀬戸店	0877-57-3068	屋久島店	099-749-4840
横浜店2	045-743-0566	福岡店	092-565-6121	沖縄店	098-831-7544

We have a fine dream
ヒマラヤ
SPORTS

<http://www.himaraya.co.jp/>

ヒマラヤスポーツでもお取り扱い
がございます。取扱い店舗につ
きましては、お問い合わせの上ご確
認ください。

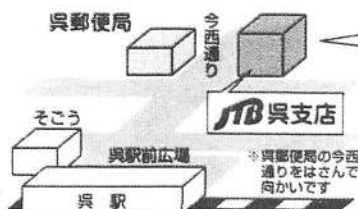
JTB呉支店(呉郵便局前)

■営業時間 10:00~18:00
 ■休業日 旅行課 / 水・祝
 営業課 / 土・水・祝 及び 12/30~1/3

国内: 0823-21-9311
 海外: 0823-21-9313

〒737-0051

呉市中央2丁目1-29 中国新聞JTBビル
<http://www.jtb.co.jp/shop/kure/>



駐車場あります

駐車場は、
 お店の裏側に3台!
 いっぱいの時は……
 APパーク
 リベラタワー(立体)
 最大1時間無料券
 お渡しいたします。



フランス料理 ヴェール・マラン 11F



日本料理 琉球 2F



ファミリーダイニング ソーニョ 1F

開放感あふれる空間と、
 洗練されたデザインの中で、
 くつろぎの時間をお過ごしください。

クレイトンベイホテル

〒737-0822 広島県呉市築地町3-3

TEL 0823-26-1111(代) FAX 0823-26-0011

<http://www.clayton-bay.jp>

予約専用 ☎ 0120-190-904



泊まって便利中心街!! 中区本通り、徒歩1分!



- 14F 空庭Bisとろ KURUKURU
- 4F 庭園付和室
- 3F 宴会場・パティオのパーティ会場
- 2F 瀬戸内味覚処 芸州本店
- 1F 本格派広東料理 トンフォン
- B1F スペイン・バルミ・カーサ
- B2F 水と光のチャペル

◎東洋観光グループ

ひろしま国際ホテル

TEL(082)248-2323 広島市中区立町3-13 <http://www.kokusai.gr.jp>

祝

第40回全国高等学校選抜バドミントン大会

ガンバレ! 広島県選手団!
 優勝目指して!

福山市バドミントン協会

役員一同

祝 第40回全国高等学校選抜バドミントン大会

爽やかなプレー、活気あふれるプレーを応援いたします
広島県選手団のご健闘をお祈り申し上げます

広島市安佐北区落合5丁目21-5

バドミントン ショップ 株式会社 マキノスポーツ

TEL (082) 845-2861

FAX (082) 845-2841



医療法人社団 明和会

大野浦病院

人と人をつなぐ、手と手をつなぐ。

大野浦病院 内科・整形外科・神経科
リハビリテーション科

大野浦病院 居宅介護支援事業所

グループホーム ラ・メール大野
〒739-0452 広島県廿日市市丸石 2-3-35



TEL 0829-54-2426 (代表)

スポーツ応援します

株式会社 エスティスポーツ

〒721-0907 広島県福山市春日町1丁目21-24

TEL (084) 940-6117 FAX (084) 940-6118

Sanikleen

おそうじマイスターが
皆様の「きれいにしたい」を
お手伝い致します。



きれいにしたい。あしたのために。

株式会社 **サニクリーン広島**

フリーダイヤル ☎ 0120-86-3290
本社/〒730-0043 広島市中区富士見町 9-5

サニクリーン広島 検索



スポーツ用品販売

株式会社 エキヒロ

東広島市西条町助実1778-1
TEL 082-423-9933
FAX 082-422-5253

想いでを創りつづけて60余年・・・

(株)岡本写真館

本店 呉市本通4丁目10-3 TEL 0823-25-0111(代)
FAX 0823-25-0112

証明写真専門店

ぴかそカラー 呉市本通4丁目10-6 TEL 0823-25-0115



山陽スポーツ店

広島市中区千田町1-12-6
TEL(082)244-1222



分析・試験・計測・計量・情報機器の販売

株式会社 扶桑理化

www.fusorika.com E-mail info@fusorika.com

ISO14001認証取得



本社/〒729-0104 広島県福山市松永町6丁目20-12 TEL (084) 933-6400 (代) FAX (084) 933-6401
尾道/〒722-0026 広島県尾道市栗原西1丁目7-9 TEL (0848) 22-2495 FAX (0848) 25-2532



印章・ゴム印・印刷・表札

安心・保証の印章専門店

全日本印章業協会
加盟店

印章の店 キタヤマ印房

庚午店 広島市西区庚午中二丁目3-8
TEL 082-273-1300 FAX 082-272-0849
e-mail: kitayama@lily.ocn.ne.jp

可部店 広島市安佐北区可部五丁目11-17 サンリブ可部店1F
TEL & FAX 082-815-4870

西条店 東広島市西条西本町28-30 西条プラザ1F
TEL & FAX 082-423-6128

テキスト注文は弊社へ



金正堂

株式会社 金正堂

〒730-0035 広島市中区本通 5-9

☎ 082-247-5533

fax 082-245-0631

e-mail office@kinshodou.co.jp

スポーツする人を応援します！！



<http://www.taiikusha.co.jp/>

本店 / 広島市中区三川町7-5 TEL (082)246-1212
外 商 部 / 広島市西区三滝町18-4 TEL (082)230-4488
呉 店 / 呉市本通6丁目5-19 TEL (0823)22-8880
東広島店 / 東広島市西条町西条東809-2 TEL (082)422-5050
岩 国 店 / 岩国市麻里布町6-11-7 TEL (0827)28-5100
防 府 店 / 防府市駅南町1-34 TEL (0835)26-6868



子供の部屋 Chica Chico

広島市南区出汐1丁目3-26

段原大通り・大学病院入口バス停前

定休日：火曜 電話：082-251-1125

祝

第40回記念全国高等学校選抜バドミントン大会

～選手の皆様のご健闘をお祈りいたします～



広島市中区本通 6-11(明治安田生命広島本通ビル6階)
TEL(082)545-1090 FAX(082)542-1333

「今のプロ」が『次のプロ』に育てあげます！

スポーツアカデミー

スポーツトレーナー専攻

学校説明会 毎日開催中！

▼お問合せ・資料請求は下記まで▼



総合学園 ヒューマンアカデミー 広島校

☎ 0120-2640-78

〒730-0017 広島市中区鉄砲町8-18 広島日生みどりビル1階

<http://www.athuman.com>

広島県選手団の健闘をお祈りします！
道上ジュニアバドミントン教室

練習日：毎週水曜日午後7時～9時 （福山市立道上小学校体育館）

代表：濱田 陽子

コーチ：中前 好雄・平木台二郎・児玉 国男

いし がま



Takaki bakery

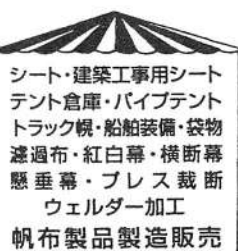
明日に向って大きな夢を拓ける

広島テント工業(株)

大きなテントから小さなテントまで
各種テントおまかせ下さい

簡単に組み立て出来る
パイプテント有ります。

TEL(082) **241-0082**(代)
FAX(082) **241-0993**
広島市中区東平塚町4-24



福祉用具販売・レンタルの

～在宅介護に「楽しさ」「明るさ」「豊かさ」を～

(株)メディカルサービス明和

親切・迅速・安全・安価対応で快適な在宅生活をサポート致します

- ☐ 在宅での介護にお悩みの方
- ☐ 福祉用具の選択にお悩みの方
- ☐ 住宅改修をご検討の方
- ☐ 介護保険制度がよくわからない方

→ 専門の相談員が丁寧にご説明致します
お気軽に資料をご請求ください

□広島本社

広島市中区西白島町13-30
☎082-222-0092

□廿日市営業所(大野浦病院併設)

廿日市市丸石2丁目3-35
☎0829-50-5033

介護ショップめいわ
ホームページ
ms-meewa.com

海軍文化を脈々と受け継ぎ
格調と洗練さを重んじる...

MORISAWA
Surrounding
Service

呉一番の老舗

Good Time
fusion

オーナーシェフ自慢の料理と
オーダーメイドなおもてなしで
貴客の至れりて口福に包んでくれる
そんな素敵なひとときを演出します

政府登録ホテル第1230号
KURE MORISAWA HOTEL
呉市本町15-22 TEL(0823)21-5188
☎0120-21-5189

教材から実習用プラントまで
教育機器の総合商社

島屋器械株式会社

〒732-0033 広島市東区温品7-2-19
TEL(082)289-6826
FAX(082)280-3508

「できたらいいな」を
実現します

www.takatoo.co.jp

TAKATOO
PRINT MEDIA Co., Ltd.

印刷・イベント、なんでもご相談ください

株式会社 **タカトフプリントメディア**

〒730-0052 広島市中区千田町3丁目2-30 TEL.082-244-1110 FAX.082-244-1199

BRAVE SWORD LYD



イ・ヨンデは韓国バドミントンの男子ダブルス・混合ダブルスの主力選手です。2008年北京オリンピックでは混合ダブルス金メダルを獲得しており、世界のトップで活躍している選手の一人です。イ・ヨンデは攻守を兼ね備えた若いプレーヤーの代表的な選手で、相手の攻撃を防ぐレシーブ、攻撃時のスマッシュスピードの速さは素晴らしいものがあります。

今回彼の為に製作された BRS-LYD はブレイブソードの特徴であるソードシステム等の技術はそのまま受け継ぐと共に、イ・ヨンデのスピードとパワーをより一層発揮できる様に開発された、まさにイ・ヨンデのオーダーメイド的モデルとなっています。



¥21,000

(本体価格 ¥20,000)

LEE YONG DAE
BRAVE SWORD
SWORD
LYD
SHOCKLESS
INNER WAVES
MEMO TECH

www.victorsport.jp



株式会社 VICTOR SPORTS

〒550-0012

大阪市西区立売堀 5-4-1 六甲立売堀ビル 2F

TEL:06-4394-7660

Kumpoo × Fujikura 共同開発ラケット誕生!!

この度、Kumpooはゴルフ界で世界のトップシャフトメーカーとして知られる「Fujikuraシャフト」との共同開発により、今までにない革新的なラケットの開発に成功いたしました。

ゴルフでは常識となっている「元調子」「中調子」「先調子」の考え方を取り入れ、1本のシャフトの中でしなりの位置(=キックポイント)を調節することで、「パワー」「スピード」「プレースタイル」の違いに対応できるラケットとして誕生しました。

構想から5年の時を経てようやく誕生したパワーショットF3700シリーズは世界中のプレーヤーに新たなバドミントンライフをお約束すべく発進いたします。

日本ユニシス
早川賢一選手使用!!



早川賢一選手使用モデル

NEW

POWER SHOT F3700 T

¥22,050(本体価格¥21,000/フルカバー付き)

キックポイントがTop側にあることで、より早いヘッドの返りを実現。ハードヒッターやドライブを主体とするプレーヤーにはこれ以上ないヘッドスピードを体感できます。

打球感: 軟 → 硬

[フレーム] 高弾性カーボン
[シャフト] FUJIKURA製特殊高弾性カーボン
カラー: イエロー 重量: 88±2g
バランス: 285~290 全長: 675mm
適正ボンダ数: 20~26ボンダ

NEW

POWER SHOT F3700 M

¥22,050(本体価格¥21,000/フルカバー付き)

キックポイントをセンターに置くことで、オールラウンドプレーヤーに最適な攻守にバランスの取れたスペックに仕上がっております。

打球感: 軟 → 硬

[フレーム] 高弾性カーボン
[シャフト] FUJIKURA製特殊高弾性カーボン
カラー: レッド 重量: 88±2g
バランス: 285~290 全長: 675mm
適正ボンダ数: 20~26ボンダ

NEW

POWER SHOT F3700 B

¥22,050(本体価格¥21,000/フルカバー付き)

グリップよりキックポイントを置くことでより大きなヘッドパワーを得ることができ、パワーに自信のない方も思い切ったショットが実現できます。

打球感: 軟 → 硬

[フレーム] 高弾性カーボン
[シャフト] FUJIKURA製特殊高弾性カーボン
カラー: ブルー 重量: 88±2g
バランス: 285~290 全長: 675mm
適正ボンダ数: 20~26ボンダ

Kumpooラケット契約選手

早川 賢一(Kenichi Hayakawa)/2011年日本代表

比叡山高校→日本大学→日本ユニシスの経歴を持ち、日本ユニシスのエースダブルスとして2010年の日本リーグの優勝に大きく貢献。

'09/10 全日本社会人大会 ダブルス 優勝

'08 日本ランキングサーキット大会 ダブルス 優勝

'06/07 全日本インカレ ダブルス 優勝

現在はPOWER SHOT F3700 Tを使用して
2012年のロンドンオリンピック出場を目指し、世界戦で活躍中

◀ は日本バドミントン協会検定合格品です。 ≡ は製品安全協会検査合格品です。

Fujikura とは?

ゴルフプレーヤーで知らない人はいないほどのゴルフシャフトメーカー。グループ全体を14社で構成されており、『技術開発』『創造』『活発なコミュニケーション』を大切に、お客様へのタイムリーな提案と、少し先の未来に焦点を合わせた独創的な製品を提供している。国内女子ツアーのドライバーシャフト使用率No.1、アメリカのPGAツアーにおいては勝率No.1とまさに世界のトップブランドを持つトップメーカー。

全国主要量販店・全店舗お取り扱い中!

SPORTS DEPO
For Your Active Life

SPORTS Alpen

We have a fine dream
ヒマラヤ SPORTS
<http://www.himaya.co.jp/>

THE SUPER SPORTS
XPERT

Victoria

Kumpoo商品が、皆様の身近でご覧いただけます。また、試打用ラケットもご用意しております。実際に触って、Kumpooブランドの良さを実感してください。
※各店舗によっては取り扱い客となる商品もございますので、お問合せの上ご来店ください。
(各店舗のお問い合わせ先は弊社WEBサイトでもご確認いただけます)
お近くのスポーツ用品店につきましては弊社WEBサイトよりお探し頂けます。

薫風スポーツ株式会社 ©お問合せ TEL:047-383-9311 FAX:047-383-9312

Mail: info@kumpoo-sports.co.jp WEBSITE: <http://www.kumpoo-sports.co>

品質と耐久性がアップした レッドソン Shuttlecock

用途にあわせて選べる豊富なラインナップ



BLACK RS-999N ブラック
●日本バドミントン協会 第1種検定合格球
●中国製
¥4,095/ダース (本体¥3,900/ダース)



RED RS-980N レッド
●日本バドミントン協会 第1種検定合格球
●中国製
¥3,570/ダース (本体¥3,400/ダース)



VIOLET RS-965N バイオレット
●練習球
●中国製
¥2,835/ダース (本体¥2,700/ダース)



GREEN RS-960N グリーン
●練習球
●中国製
¥2,310/ダース (本体¥2,200/ダース)



BLUE RS-950N ブルー
●練習球
●中国製
¥1,995/ダース (本体¥1,900/ダース)



ORANGE RS-955N オレンジ
●練習球
●中国製
¥オープンブライス/ダース